

令和元年度 社会福祉法人なでしこ会事業報告書

《 基本理念 》

明るく誰もが温もりを感じ、夢のある生活の実現

社会福祉法人なでしこ会は、地域住民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場を提供し、誰もが日常的に相互に支えあい、住み慣れたところで安心して自立した生活が続けられる地域社会の実現に寄与して参りました。

《 経営基本方針 》

3S(スリーエス)

SMILE (スマイル)	笑顔にあふれたアットホームなサービスを提供します。
SPACE (スペース)	快適な環境作りに努めます。
SERVICE (サービス)	利用者の立場になって生活を支援します。

《 経営施設・実施事業 》

・法人本部

横浜市市営住宅等生活援助員派遣事業

・特別養護老人ホーム夢の里(介護保険指定事業所番号 1470600121)

介護老人福祉施設

短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

横浜市高齢者食事サービス事業

・横浜市岩崎地域ケアプラザ(介護保険指定事業所番号 1470600063・140060019)

通所介護事業・介護予防通所介護

居宅介護支援事業

介護予防支援事業

地域包括支援事業

地域活動・交流事業

生活支援体制整備事業

・横浜市常盤台地域ケアプラザ(介護保険指定事業所番号 1470601400・1490600085・1490600093)

通所介護事業・介護予防通所介護

認知症対応型通所介護

居宅介護支援事業

介護予防支援

地域包括支援事業

地域活動・交流事業

生活支援体制整備事業

以上の基本理念、経営基本方針をもって、下記のことを推進して参りました。

記

事業項目

1) 利用者へのサービス提供

自立と主体性を尊重し、利用者本位のサービスを目指しました。

集団生活という生活環境の中で、利用者一人ひとりの生活づくりに努めました。

役職員をはじめ、家族、親近者等が協同のパートナーとして利用者の援助に取り組みました。

利用者の心身両面の維持向上のため、必要な援助を絶えず追及して参りました。

安全に継続的にサービス提供がなされるよう万が一に備え、日常的な防災予防を図るとともに、定期的な訓練等の実施により、防災対策に万全を期して参りました。

社会福祉施設の一つの重要な役割として、人材育成の観点から実習生や中学校の総合学習の一環としての介護体験、高校におけるインターシップ等の受け入れを実施して参りました。また見学者やボランティアにつきましても、引き続き積極的に受け入れて参りました。

2) 地域福祉の推進

子供から高齢者まで、地域福祉の多様なニーズに応えられるよう総合福祉施設の機能を充実させ、子育て支援や在宅高齢者福祉の推進及び福祉教育等、地域福祉の拠点としての役割に努めました。

隣接法人である学校法人聖ヶ丘学園には、聖ヶ丘教育福祉専門学校・付属育和幼稚園があり今年度4月からはひかりの風保育園も開園されております。園児や学生との日常的な交流はもとより、学生の実習・履修の一環として法人が経営、運営する施設及び事業を積極的に活用して頂き、専門職者の育成の一翼を担いました。

施設、各種学校、地元自治会、民生委員、児童委員協議会、地区社会福祉協議会、老人クラブ及び各種学校等との交流を深めることに努めました。

災害非常時には災害弱者などに対する地域の緊急避難場所としての役割を果たせるよう、体制及び非常災害用備蓄を整えて参りました。

3) 法令・規程規則等の遵守

役職員は社会福祉法人として求められている「社会的責任」「社会貢献」を自覚し、専門職として職務倫理を身につけ、法律及び関係法令等並びに法人定款、規程を理解しつつ遵守し、社会規範を尊重して日常の業務を適正に遂行して参りました。

役職員計画

役職員の資質向上のため、自己啓発を促して行く事はもとより、各種研究会、研修会へ積極的に参加を促してまいりました。

各施設・各セクションあるいは職員間の連絡、協力体制の充実を図るとともに、職員の相互信頼に基づいたチーム・ワークづくりを、今後も推進して参ります。

1) 理事・監事

定数	理事6名以上7名以下	監事2名
任期	2021年6月 定時評議員会まで	
理事長	石井 和男	
常務理事	佐瀬 一裕	
理事	関 寛 瀬戸 謙一 古城 高之 町田 貴宏	
監事	飯塚 忠孝 高澤 襄	
開催実績	5月22日 監事監査(平成30年度事業報告、決算報告)	
	29日 事業報告、決算報告	
	6月25日 理事長互選(定時評議員会后)	
	8月28日 第1四半期報告、経理規程改訂 等	
	11月13日 上半期事業報告、決算報告、横浜市実地指導監査結果報告	
	3月27日 令和2年度事業計画(案)、当初予算書(案)	
	新型コロナウイルスの感染拡大防止により、書面表決にて実施。	

2) 評議員

定数	7名以上8名以下		
任期	2020年6月 定時評議員会まで		
評議員	浅野 高嶺	石川 源七	井上 貴恭 中島 良行 橋本 文伸
	廣田 智可子	福山 邦子	
開催実績	6月25日(定時) 事業報告、決算報告、理事・監事改選 等		
	11月26日 上半期事業報告、決算報告		

3) 評議員選任・解任委員会

定数	3名		
任期	2020年6月 定時委員会まで		
委員長	山口 和秀 : 委員 小川 浩之 高澤 襄(監事兼務)		
開催実績	開催なし		

4) 法人本部会議の開催について

概ね月2回、通算10回本部会議を開催し、主に法人、各施設及びサービスにおける運営や実績等の話し合いを行いました。

出席者：石井理事長、関理事、佐瀬事務局長、古城所長、瀬戸施設長、町田所長

2019年	4月10日	主な議題	2019年度組織体制について
	23日	〃	各施設事業報告・会計報告
	5月8日	〃	平成30年度事業、決算報告・各施設事業報告
	6月10日		新ケアプラザについて
	6月26日	〃	各施設事業報告・会計報告
	7月10日	〃	人事考課制度 考課者研修の方法について
	25日	〃	各施設事業報告・会計報告
	8月14日	〃	特定処遇改善加算シミュレーションについて

	9月11日	主な議題	新ケアプラザについて
	25日	主な議題	各施設事業報告・会計報告
	10月9日	〃	新ケアプラザについて
	23日	〃	各施設事業報告・会計報告
	11月	開催無し	
	12月11日	主な議題	新ケアプラザについて
	25日	〃	各施設事業報告・会計報告
2020年	1月8日	〃	新ケアプラザについて
	22日	〃	各施設事業報告・会計報告
	2月13日	〃	令和2年度昇給について、有給休暇取得状況
	27日	〃	各施設事業報告・会計報告
	3月11日	〃	令和2年度当初予算(案)について

2019年度財務実績

1) 目標

法人全体の収支状況の改善

2) 改修・修繕実績

特別養護老人ホーム夢の里

《実施済》

6月8日 給水ポンプ分解整備・ユニット部品交換・制御盤更新

(予算額) 880,000円 (実施額) 943,920円

予算額を超えた理由：見積り以上の部品交換が必要となったため

7月29日 浴室壁タイル張替

(予算額) 730,000円 (実施額) 1,350,000円

予算額を超えた理由：ボイラー負荷軽減に伴う給湯器増設のため

2月2日 ボイラーオーバーホール

(予算額) 390,000円 (実施額) 413,050円

予算額を超えた理由：見積り以上の部品交換が必要となったため

《未実施》

厨房内ガス管腐食部分修理・貯湯槽修理・換気扇漏電

3) 固定資産物品購入実績

岩崎C P・・・2月1日 通所介護事業送迎車購入(購入額) 3,742,620円

(資金内訳) 1,000,000円(企業懸賞額)

2,742,620円(積立金取崩)

4) リース物品購入実績

特別養護老人ホーム夢の里 LED照明(工事日 1月20日～27日・2月15日)

(予算額) 8,000,000円 (実施額) 7,468,560円

リース資産計上(6年間：72か月)。リース終了後、物件所有権移転。

横浜市岩崎地域ケアプラザ 介護事業所支援システム・PCハード等入替・・・未実施

5) 建設時借入金償還状況

建 物	横浜市常盤台地域ケアプラザ				合 計
	独) 福祉医療機構 借入年月日 (平成21年12月18日)		社福) 横浜市社会福祉協議会 借入年月日 (平成21年9月4日)		
内 訳	元 金	利 子	元 金	利 子	
貸付金額	20,000 千円	3,320 千円	40,000 千円	-----	63,320 千円
償還済額	9,000 千円	2,264 千円	18,000 千円	-----	29,264 千円
当期予定額	1,000 千円	176 千円	2,000 千円	-----	3,176 千円
残 額	10,000 千円	880 千円	20,000 千円	-----	30,880 千円
2019年度 返 済 額	1,000 千円	176 千円	2,000 千円		3,176 千円
	内) 補助額 750 千円	内) 補助額 176 千円	内) 補助額 1,500 千円	-----	内) 補助額 2,426 千円
	内) 法人負担額 250 千円	内) 法人負担額 0 千円	内) 法人負担額 500 千円		内) 法人負担額 750 千円

法人事務局

1) 重点項目

働き方改革関連法への対応

2019年4月から施行される制度のうち、強制力を伴う罰則付き規制(時間外労働の上限規制の導入・年5日以上年の年休取得の義務化)について対策・対応に努めました。

ホームページ更新

業者の変更実施し、ホームページの全面リニューアルに取り組中。常盤台CPについては既に稼働しているため、リンクのみ。

TOP ページは完成済み。夢の里・岩崎CPのページの構成中。

2) 実施・担当事業

横浜市生活援助員派遣事業

高齢者自らが望む生活を実現するために、生活援助員の役割である 1. 居住形態に配慮しながら、居住者のニーズに対し適切な機関につなげるコーディネート 2. 関係機関・専門職、地域コミュニティとの連携。3. 日常的に行う安否の確認・緊急対応 を行いながら、各住宅につき週2回づつ派遣し、居住者の状態像や住宅形態に応じて居住継続のサポートを行いました。

住宅名	3月末世帯数	要介護状態	新入居	安否確認 延べ件数	相談 延べ件数
			退 去		
岩崎町住宅 対象戸数 27戸	二世帯 2戸 単身世帯 23戸	要支援 1名 要介護 3名	1名(入所)	1,130件	41件
ミカーサ横浜 対象戸数 21戸	二世帯 2戸 単身世帯 15戸	要支援 5名 要介護 1名	1名(入所)	821件	69件
シャイニング 横浜 対象戸数 36戸	二世帯 3戸 単身世帯 29戸	要支援 1名 要介護 12名	1名 1名(入院) 1名(永眠)	1,691件	98件
ライプリー さくら 対象戸数 18個	二世帯 1戸 単身世帯 16戸	要支援 1名 要介護 4名	1名 1名(入所)	887件	110件
桜ヶ丘 グリーンハイツ 対象戸数 30戸	二世帯 7戸 単身世帯 22戸	要支援 3名 要介護 5名	1名(永眠)	1,474件	97件

以 上

令和元年度 特別養護老人ホーム夢の里 事業報告書

・実施事業

- ・介護老人福祉施設 定員 57名 (平成31年3月1日より50名より変更)
- ・短期入所生活介護事業 定員 8名 (平成31年3月1日より15名より変更)
- ・高齢者食事サービス事業 (横浜市委託事業)

・令和元年度事業報告

1. 総括

(1) 特養・短期入所の稼働率実績

今年度は、前年度3月末に実施いたしました定員変更により、稼働率改善の要因となりましたが、年間稼働率は、95.1% 61.83名(特養94.9% 54.10名 短期入所96.6% 7.73名)となり、目標である64名まで2.17名という結果となりました。

本入所につきましては、入所待機者の待機期間短縮と安定した稼働を目的に7床増床いたしました。目標の56.5名を下回る54.1名となりました。要因といたしましては、入院者22名 延べ546日1.49名と退所者15名による824日間2.25名の空床が発生したことにあります。この空床期間を減らすため、短期入所者の受入に75日間0.2名分を転用し活用いたしました。退所後次の方が入所するまでの期間を短縮することを目標に新規入所者希望者の事前面接を行いました。15名平均54日間を要してしまいました。

短期入所につきましては、ご利用状況に合わせ8床に減床したことにより効率的な運用と長期入院者ベッドを短期入所へ転用を行うことにより目標の7.5名を0.2名上回る7.7名となり目標を達成することが出来ました。

次年度に付きましては、空床期間短縮のため毎月の調査を継続的に行うとともに、空床の活用のため居宅介護支援事業との連携を図り稼働率の改善に尽力いたします。又相談職員の業務効率化を図るため1階に執務室の設置、介護職員の採用(夜勤勤務可能者)を検討してまいります。

(2) 加算算定の変更と新規加算の取得

- 新規 ・介護職員等特定処遇改善加算 10月より算定を行いました。
- 変更 ・処遇改善加算の変更() 4月より算定変更を行いました。
- 継続算定 ・じょく瘡の発生予防のための管理に対する評価の加算
- ・経口維持加算
- 検討 ・排泄に介護を要する利用者への支援に対する評価の加算
令和2年度7月より算定するよう準備しております。

(3) 感染症への対応

1月に施設内で短期入所ご利用者様よりインフルエンザの罹患者が2名発生したため、全ご利用者様・職員へ予防予薬を行いつつともに面会制限を実施。その後、新型コロナウイルスの流行により、施設への立入制限及び急用・緊急時を除く面会制限を継続いたしました。

インフルエンザ等感染症予防対策として、職員の検温・マスクの着用・手洗い・アルコール消毒・換気の実施を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの流行により、職員への情報提供、マスクの配布・手指消毒・手袋の着用など注意喚起を実施しウイルスの持込防止に努めました。

(4) 歯科検診の実施に向けて

ご利用者様の歯科検診実施に向け歯科施設協力医に相談するも、残念ながら実施困難との回答がありました。このため、10月より「まいおか町歯科」の協力を得て検診を実施いたしました。

検診の結果をもとに本人様ご家族様了承を得て、治療のため週1回往診していただき、これからもご自身の歯、入れ歯でしっかりとお食事を召し上がっていただけるよう、また、口腔内を清潔に保ち誤嚥性肺炎予防のためにも今後も継続実施してまいります。

(5) 介護職員の人材確保と資質向上

今年度の新卒者採用はありませんでした。今後も介護職員不足を解消する為に継続的な求人(学校求人・ハローワーク・新聞折込・電子媒体など)・紹介・派遣会社の活用を行ってまいります。また、聖ヶ丘教育福祉専門学校限定奨学金制度につきましては、4月の実習オリエンテーション時に趣旨を説明し活用していただけるよう案内をいたしました。

職員の資質向上につきましては、外部研修への参加を積極的に推奨いたしました。特に今年度は、職員個々の興味のある研修の確認を行い、全員が参加できるよう計画的に研修に参加できるように配慮いたしました。希望者には、他施設での処遇取り組み発表の有る高齢福祉研究大会、介護支援専門員関係の研修などにも参加いたしました。

(6) 令和元年10月から消費税増税に伴う対応について

- ・介護報酬の単位数の変更 (介護度により一日あたり2~3単位増)

- ・食費自己負担分の変更 1500円(1380円から120円増)

従前より施設負担分が増加しているため料金改定を行いました。

- ・9月にご利用者・ご家族様へご理解していただけるよう、説明を行い契約更新いたしました。

2. 行事等活動報告

(1) 主な行事計画

安全で楽しく、またご家族様にも一緒に楽しんでいただける行事を開催いたしました。

昨年好評の食事会を6月に実施いたしました。

- 4月 花見外出会(2日)・誕生会(17日)・家族会・食事会(21日)
- 5月 八十八夜(2日)・菖蒲湯(234日)端午の節句(5日)・誕生会(15日)
- 6月 入所者健診(14日)・誕生会(19日)
外出会(11日)(ららぽーと横浜 利用者3名参加)
- 7月 七夕(7日)・誕生会(17日)
- 8月 夏祭り(25日)・誕生会(21日)・常盤台北部自治会子供神輿来所(18日)
- 9月 敬老祝賀会(16日)・誕生会(25日)
- 10月 運動会(20日)・誕生会(25日)
- 11月 誕生会(20日)
- 12月 誕生会&餅つき(18日)・クリスマス会(25日)・ゆず湯(19~21日)
年越し(31日)
- 1月 新年祝賀会(1日)・書初め(2日)・ビデオ鑑賞会(3日)・七草粥(8日)
鏡開き、お汁粉(11日)・誕生会(15日)
- 2月 節分(3日)・誕生会(19日)
- 3月 常盤台北部自治会同防災訓練中止(15日)・ひな祭り(3日)・誕生会(18日)

(2) クラブ活動

書道クラブ 毎月第1水曜日 合計12回(毎月実施)実施いたしました。
生花クラブ 7回(4・5・6・7・9・10月) 実施いたしました。

(3) 地域交流及びボランティア

うたの会 (毎月来所していただき開催していただきました。 第2月曜日)
(12月以降感染症対策のため休止となりました。)
パネルシアター(毎月来所していただき開催していただきました。 第1金曜日)
(12月より活動者の都合により活動中止となりました。)

菊名ハイビスカス(フラダンス) 7月14日
横浜市立ろう特別支援学校生訪問 7月18日
常盤台北部自治会こども神輿 8月18日
常盤台ダンスクラブ 10月16日

< 聖ヶ丘学園 >

一年を通じて聖ヶ丘教育福祉専門学校の専攻科の学生介護実習(通年・集中)を受け入れており、毎月の誕生会が行われる日の午前中には学生によるパフォーマンス等を行っていただくなど、学生と入所者の交流を図りました。

専攻科通年実習 13名 7日間 (5月~7月)

専攻科集中実習 2名 21日間(8月22日~9月20日)

レク研修の場として学生主催の誕生会を 9回(4,5,6,7,9,10,11,12,2月)行いました。

< 育和幼稚園 >

握手会(11月5・8日 2日間計 年長4クラス 80名)を実施いたしました。

< ひかりの風保育園 >

交流会は実施いたしませんでしたが、散歩の途中で窓越しに手を振り合うなど日常での交流を行っています。

< 中学校体験学習 >

保土ヶ谷中学から1月に2名の受入を予定しておりましたがインフルエンザ対応の為、中止となりました。

< 大学生教員免許取得の為の実習受入 >

今年度は、神奈川県社会福祉協議会より依頼が有りませんでした、今後依頼がありましたら積極的に受け入れを行います。

< 横浜市新任職員福祉活動実習受入 >

4月5日 横浜市事務職員 2名受入れました。

< ボランティアの受け入れ >

現在参加して頂いているボランティアの方々との連携を図りつつ、利用者の要望、趣味、特技を活かせるようなボランティアの開拓に努めていきます。

聖ヶ丘教育福祉専門学校の学生ボランティア活動も随時受入を行いました。

< 夏休みボランティア体験(ちょいボラ) >

夏休みの期間中、保土ヶ谷区社協主催の小中学生を中心に福祉施設でのボランティア体験を行なう実習施設として協力を申し出致しましたが、希望者が無く受入がありませんでした。

<介護相談員派遣事業受け入れ>

区役所より派遣された介護相談員2名により、入居されている方・ご家族様からサービスに関する疑問・不満等を聴取していただき、施設との橋渡しを行って頂きました。

今年度は夏祭りの日に来所していただきご利用者様・ご家族様とも交流して頂きました。

毎月1回 10:00~13:00 合計11回実施しました。

(3月感染症対策のため区役所と協議により休止となりました。)

<家族会>

令和元年 4月21日 10:00~11:00

内容 令和元年度事業計画・決算報告・夢の里への寄贈報告・夢の里より利用料金加算等の説明・施設行事計画・質疑応答

ご家族様 17組 24名 施設職員 3名 計27名の方に参加して頂きました。

<部屋貸し>

令和元年 7月12日 10:00~12:00

10月18日 10:00~12:00

認知症レコードカフェ 1階フロアにて (常盤台地域ケアプラザ主催)

3. 医務

(1) 健康管理

ご利用者様の個々のニーズに的確に関わる看護を目指し、嘱託医と協力し、介護度が改善・安定できるような看護を目指すため、以下の取り組みを行いました。

- 1 看護と介護の連携を密に協力し、24時間態勢にて生活の援助に努めました。
- 2 体調の変化に常に重点をおき、急変時のバイタル測定、主治医への報告、処方薬の服薬介助などの確な対応をいたしました。
- 3 必要時の受診の対応、援助をいたしました。
- 4 6月に老人健診を行いました。
- 5 体調の変化の目安とするため、毎月体重測定、血圧の測定を行いました。
- 6 10月から11月にご利用者様及び職員へインフルエンザの予防接種を行いました。

(2) 感染症・食中毒防止

1年を通じて、感染症や食中毒の予防及び万一の発生時には蔓延の防止に取り組みました。

今年度は、1月にインフルエンザの罹患者(短期入所ご利用者2名)が発生し、利用者様及び職員に対してインフルエンザ治療薬の予防と薬を実施すると共に、家族様にもご理解ご協力していただき、面会制限を行い罹患防止に努めました。その結果他のご利用者様職員への罹患はありませんでした。

1 インフルエンザ対策

ご利用者様及び職員に対して嘱託医と協力し、10月にご利用者様・職員に予防接種を実施いたしました。また、11月より手洗い、うがい等の啓蒙、施設入り口には来所者用のマスクとアルコール消毒液を常備し予防策の援助を行いました。また、職員の出勤時に体温測定を実施し体調チェック表への記入をする事により自己の体調管理及び啓発を行いました。

10月~3月の期間は、全居室での加湿器の使用と、カウンター前の加湿器及びインフルエンザ感染者専用部屋の加湿器には塩素系の消毒液を入れ対応いたしました。

インフルエンザまん延予防対策として、施設内でインフルエンザ罹患者が確認された場合は、ご利用者様及び職員に対して予防と薬を7日間服用することと継続いたしました。

職員の同居家族で罹患者が発生した場合も、施設内への蔓延予防対策として予防予薬を実施いたしました。

2 ノロウイルス対策

看護、介護、栄養士及び調理師がお互いに協力し、ノロウイルスの発生が多い10月～3月まで、使用した食器を塩素消毒する等の予防対策を実施しました。また、万一嘔吐や下痢、発熱などの症状のあるご利用者様がでた場合のために、汚物処理の方法や施設内の消毒方法などの研修を全職員対象に実施し、まん延予防対策の徹底も図りました。

3 新型コロナウイルス対策

2月より新型コロナウイルス対策として、面会制限の実施、職員の手指消毒・マスクの着用、納品業者に対しては、検温・手指消毒・マスクの着用を実施すると共に、職員へは、掲示板へ資料の掲示、回覧、ミーティング等を活用し日々予防への啓蒙を実施いたしました。

(3) 褥瘡対策

褥瘡はご利用者様にとって身体的、精神的にとっても負担の大きいものです。褥瘡ゼロを目指し嘱託医、看護、介護、栄養士及び調理師がお互いに協力し褥瘡予防を積極的に取り組みました。また、数件ですが初期状態の発赤・表皮剥離の発症がありましたが、主治医との連携のもと、体位交換皮膚の清潔保持や栄養管理などの確な処置により早期治癒いたしました。

全利用者様を3グループに分け3月に一回調査を行い多職種で状況確認を行いました。

(4) ADL向上に向けて

嚥下体操、口腔ケア、リハビリなど個人にあったケアをとり入れて継続的に実施いたしました。

昼食前またはおやつの前後に、身体機能の維持を目的に看護師を中心として嚥下体操・合唱などを行いました。

(5) 感染症・食中毒施設内研修実績

令和元年11月6日 ノロ対応蔓延予防研修 ・ 実技研修(全職員対象に実施)

4. 厨房

(1) 食事管理

ご利用者様の個々の状態に合わせた食事の形態や適正なカロリー、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、美味しく安全な食事を提供いたしました。

嚥下困難な方へのトロミ剤の使用方法及び適正な濃度について統一濃度で提供できる体制を整え職員への周知を行い、ご利用者様に合わせたトロミ形態で提供を行いました。

(2) 行事食

その月の行事や季節の催し物に因んだ行事食や月1回の誕生会の昼食を行事食とし美味しくまた、見た目にも楽しめる食事を提供いたしました。

5. 横浜市高齢者食事サービス事業

食事サービス事業を通して、居宅生活者の安全と安心を見守り、併せて、食生活の改善を促進し健康な生活をサポートいたしました。今年度実績は前年度と比べ341食の減少、1日平均で19.1個(前年度20.1個 1日平均 1.0個)となりました。1年間での新規利用申込は24名と例年になく増えましたが、永眠や入院・入所にて中止となる方も27名となり、結果として配達個数の増には結びついてはおりません。引き続きより多くのご利用者様にサービス提供できるよう、年末配達の実施や広告営業等実施をしております。

令和元年度配達実施地域

保土ヶ谷区：常盤台、峰沢町、岡沢町、鎌谷町、宮田町、岩間町、西久保町（JR線以北のみ）、
神戸町、天王町、川辺町、和田町、釜台町、上星川町、峰岡町、星川町、桜ヶ丘
月見台、霞台、帷子町、岩崎町 明神台
神奈川区：羽沢南

6. 防災・防火

1 利用者・職員及び地元自治会の人命安全、被害防止のため防災計画・地元自治会との防災協定及び特定避難場所の協定に基づいた非常災害対策の適切な実施を今後も継続してまいります。

- ・非常災害時の緊急連絡網、関係機関への通報及び連携体制構築の確認。
- ・職員に対する防災計画及び連絡体制の周知。
- ・消防設備点検 依頼業者により年2回 4月・10月に実施いたしました。
自主点検は年2回 7月・1月に担当職員にて実施いたしました。
- ・新任（現任）職員対象に消防計画の説明及び消火設備・放水訓練を実施いたしました。
6月23日 参加者 新任職員 1名
- ・避難訓練を年2回実施いたしました。
2月20日 昼間想定 通報・消火・避難誘導訓練・新任職員研修
3月15日 常盤台北部自治会合同防災訓練中止 夜間想定 夢の里のみで実施
- ・非常食の備蓄 900食（100名×3食×3日分）
夢の里利用者分として65名分の非常食3日分備蓄しています。
夢の里職員分として15名分の非常食3日分備蓄しています。
特定避難場所として20名分の非常食3日分備蓄しています。
- ・消防署 査察関係
12月5日 消防・警防査察 10名来所（保土ヶ谷消防署）

2 火災対策として、以下の火災予防策・防火安全体制の再確認、指導の徹底をして参ります。

- ・喫煙等の火気管理の徹底。
- ・暖房機器や厨房機器等の火気使用設備・器具の管理。
- ・階段、通路などの避難経路及び防火戸、防火区画の管理。
- ・寝具・布張り家具（ソファ等）に防災性能及び着火防止性能を有する製品の使用。

令和元年度稼働実績

施設サービス稼働実績

単位：人 稼働率：%

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特養	定員	1,710	1,767	1,710	1,767	1,767	1,710	1,767	1,710	1,767	1,767	1,653	1,767	
	利用人数	延べ	1,661	1,697	1,639	1,707	1,681	1,613	1,692	1,620	1,677	1,668	1,527	1,618
		空床利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1,661	1,697	1,639	1,707	1,681	1,613	1,692	1,620	1,677	1,668	1,527	1,618	
	稼働率	97.1	96.0	95.8	96.6	95.1	94.3	95.8	94.7	94.9	94.4	92.4	91.6	
	日平均	55.37	54.74	54.63	55.06	54.32	53.77	54.58	54.00	54.10	53.81	52.66	52.19	
短期	定員	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	232	248	
	利用人数	延べ	258	273	242	248	252	246	240	220	197	217	187	248
		予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		自費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	258	273	242	248	252	246	240	220	197	217	187	248	
	稼働率	107.5	110.1	100.8	100.0	101.6	102.5	96.8	91.7	79.4	87.5	80.6	100.0	
日平均	8.6	8.81	8.07	8.00	8.13	8.20	7.74	7.33	6.35	7.00	6.45	8.00		
利用総計		1,919	1,970	1,881	1,955	1,933	1,859	1,932	1,840	1,874	1,885	1,714	1,866	
総計稼働率		98.4	97.8	96.5	97.0	95.9	95.3	95.9	94.4	93.0	93.5	90.9	92.6	
日平均		63.97	63.55	62.70	63.06	62.35	61.97	62.32	61.33	60.45	60.81	59.10	60.19	

令和元年度稼働率 (全体) 22,628 ÷ 23,790名 = 95.1% 61.83名
 (特養) 19,800 ÷ 20,862名 = 94.9% 54.10名
 (短期) 2,828 ÷ 2,928名 = 96.6% 7.73名

参考 平成30年度実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養	人数	1,387	1,417	1,415	1,469	1,468	1,440	1,414	1,429	1,520	1,540	1,369	1,698
稼働率		92.5	91.4	94.3	94.8	94.7	96.0	91.2	95.2	98.0	99.3	97.7	96.0
		46.2	45.7	47.1	47.3	47.3	48.0	45.6	47.6	49.0	49.6	48.8	54.7
短期	人数	396	390	347	347	359	363	417	361	406	421	397	248
稼働率		88.0	83.9	77.1	74.6	77.2	80.6	89.6	80.2	90.2	90.5	94.5	100
		13.2	12.5	11.5	11.2	11.5	12.1	13.4	12.0	13.0	13.5	14.1	8
利用者 総計		1,783	1,807	1,762	1,816	1,827	1,803	1,831	1,790	1,926	1,961	1,766	1,946
総計 稼働率		91.4	89.7	90.4	90.1	90.7	92.3	90.8	91.7	95.5	97.3	97.0	96.5
		59.4	58.2	58.7	58.5	58.9	59.9	59.0	59.6	62.1	63.2	63.0	62.7

平成30年度 稼働率 (全体) 92.8% 60.3名
 (特養) 96.2% 48.1名 (短期) 81.4% 12.2名

入所状況 (令和元年 月別集計)

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	男	2	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	5
	女	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	2	1	10
合計		2	0	1	1	1	1	2	1	3	0	2	1	15

入所前状況

在宅からの入所 5 名 老人保健施設入所者 6 名

病院からの入所 4 名

入所待機者状況

3月現在 142 名 (男性 65名 女性 77名)

退所状況 (令和元年 月別集計)

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所	男	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	5
	女	0	0	1	1	2	1	1	1	0	2	0	1	10
合計		0	0	2	1	2	1	2	2	0	2	2	1	15

医療機関への入院 2 名 施設での看取り 13 名

介護度状況 (令和2年3月31日 現在)

単位：人

		介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
介護度	男	0	0	2	4	8	14
	女	1	0	8	16	16	41
合計		1	0	10	20	24	55
割合		2%	0%	18%	36%	44%	

平均介護度 全体 4.2 男性 4.43

女性 4.12

年齢状況 (令和2年3月31日 現在)

単位：人

		~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100以上	合計
年齢	男	1	1	2	3	5	1	1	0	0	14
	女	2	1	2	4	10	7	8	6	1	41
合計		3	0	5	9	11	10	9	6	2	55

平均年齢 全体 83.0 歳 男性 77.5 歳

女性 84.9 歳

高齢者食事サービス稼働実績

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
昼食	食数	138	119	110	132	112	97	74	70	68	89	104	128
	平均	4.6	3.8	3.6	4.2	3.6	3.2	2.3	2.3	2.2	3.2	3.5	4.1
夕食	食数	541	567	575	557	534	518	492	432	433	344	349	377
	平均	18.0	18.2	19.1	17.9	17.2	17.2	15.8	14.4	14.0	12.3	12.0	12.2
合計	食数	679	686	685	689	646	615	566	502	501	433	453	505
	平均	22.6	22.0	22.7	22.1	20.8	20.4	18.1	16.7	16.2	15.5	15.5	16.3
昨年	食数	687	741	723	658	685	644	661	635	584	559	594	618
	平均	22.8	23.9	16.7	21.1	22.0	21.4	21.2	21.1	19.0	19.9	21.1	20.2

平成30年度 平均 7,301食 ÷ 362日 = 20.1食

令和元年度 平均 6,960食 ÷ 363日 = 19.1食

・医務

来受診状況 (令和元年度 月別集計)

単位：人

	内科	外科	整形外科	歯科 (往診含)	眼科	皮膚科	脳外科	精神科	その他	合計
4月	3	0	1	7	4	11	1	10	1	38
5月	7	3	3	7	2	10	1	10	0	43
6月	5	1	0	5	2	11	1	10	3	38
7月	5	6	3	3	1	9	1	10	0	38
8月	10	1	4	2	2	8	1	10	1	39
9月	5	1	5	3	2	10	1	10	3	40
10月	7	3	1	5	2	10		19	3	50
11月	12	1	6	3	1			12	2	37
12月	10	1	8	69	6	7	1	10	1	113
1月	10	3	6	70	3	6	1	10		109
2月	8	3	3	89		7	2	10		122
3月	3		1	17		1		6		28
合計	85	23	41	280	25	90	10	127	14	695

人健診及び職員検診の実施

老人健診 令和元年 6月14日 59名(本入所54名 短期入所5名)
 健診内容:胸部レントゲン 心電図 血圧測定 血液検査一般 検尿
 職員健診 令和元年 6月14日 (夜勤業務従事介護職員のみ) 11名
 令和元年11月 8日 (全職員) 55名
 インフルエンザ予防接種 入所者 54名 職員 38名

入退院状況 (令和元年 月別集計)

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	1	3	2	1	3	0	1	2	5	2	3	0	22
退院	0	2	4	1	2	1	0	0	4	4	1	3	22
延べ日数	25	72	50	21	50	30	0	10	66	68	61	93	546

・厨房

行事食

	行事食(昼食・おやつ)メニュー
4月	17日 誕生会 21日家族会食事会
5月	1日 開所記念 2日 八十八夜 ・ 5日端午の節句 ・ 12日 母の日 ・ 15日 誕生会
6月	19日 誕生会 ・ 16日 父の日
7月	7日 七夕 ・ 17日 誕生会 ・ 27日 土用の丑
8月	25日 納涼祭 ・ 21日 誕生会
9月	16日敬老行事食 ・ 25日 敬老会・誕生会 ・ 23日 彼岸おはぎ
10月	16日 誕生会 ・ 20日 運動会
11月	20日 誕生会
12月	18日 誕生会&餅つき ・ 22日冬至 ・ 25日 クリスマス ・ 31日 年越しそば
1月	1日 新年祝賀会 ・ 7日 七草粥 ・ 11日 鏡開き ・ 15日 小正月 ・ 15日 誕生会 ・ 31日 晦日正月
2月	3日 節分 ・ 14日 バレンタイン ・ 19日 誕生会
3月	3日 ひなまつり ・ 18日 誕生会 ・ 20日 春分の日

以上

令和元年度 横浜市岩崎地域ケアプラザ事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

<基本理念>

- (1)地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場を提供し、市民の誰もが日常的に相互に支えあい、住み慣れたところで安心して自立した生活が続けられる地域社会の実現に資する。
- (2)地域住民の方が、生活に関する相談全般について「まずプラザで相談してみよう。」と思われる施設となりたい。

<運営方針>

- (1)利用者を主体としたサービスの提供と生活支援。
- (2)快適な環境作り。
- (3)笑顔のもと明るくてきばきとした対応。
- (4)地域福祉の拠点となるため、自治会・ボランティア団体・学校・社会福祉協議会等との連携、協力をすすめる。
- (5)地域住民をはじめとした実習生、介護体験、見学者、ボランティアの受け入れを通じて当施設の理解の増進および人材育成の役割を担います。

<施設全体としての～振り返り～>

- (1)横浜型地域包括ケアシステムの実現に向けた、多職種の協働による個別ケースの地域ケア会議の実施と地域包括地域ケア会議の実施による地域課題の把握と新たな社会資源の創設に取り組みました。
- (2)地域の乳幼児から高齢者等に対して、総合相談・支援事業の実施をはじめ、各関係機関との支援ネットワーク構築や関係団体との連携強化、協働作業等の環境づくりを積極的に推進することに努めました。
- (3)地域支えあい推進として、地域のインフォーマルサービスの整備と新たな自主事業を展開し、様々な担い手づくり、子育て支援の環境づくり、地域資源の活用に取り組みました。
- (4)地域にプラザを再周知すると共に、必要な情報が届けられるよう、様々な媒体の取組みを実施し必要な人に的確に支援が届くよう地域との連携・協議の場を拡充し福祉保健活動拠点としての役割に努めました。
- (5)人材不足の課題解決に向け、地域福祉を推進するための環境づくりや課題解決へ向けた人材確保と育成を図り職員がやりがいをもって業務を行うことができるよう、今まで以上に職場環境の改善に努めました。
- (6)今後、ますますケアプラザ機能に求められる業務拡大の対応として、ケアプラザ内での協働・密接な連携が図れる組織体制の構築と機能強化を図り、特に職種間連携に努めました。

<令和2年度に向けた課題>

- (1)横浜型地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みの推進と社会資源の創設に努めます。
- (2)関係団体との連携強化、協働作業等の環境作りを積極的に推進していきます。
- (3)多世代の新たな自主事業の展開により、担い手の発掘と地域資源の活用を進めていきます。
- (4)福祉保健活動拠点として地域へ必要な支援が十分に届けられるよう役割を拡充していきます。
- (5)全職員が働きやすい労働環境整備と人材確保に努めていきます。
- (6)組織体制のさらなる強化と個々のスキルアップを図っていきます。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る施設運営を適宜対応していきます。

I. 地域包括支援センター事業

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごすために総合的な相談・支援を行う機関であり、3職種・介護予防プランナーにてお互いに連携して日常生活の支援や様々な相談に応じています。事業内容は総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント、自主事業を実施している。各事業毎の実績は以下の通りである。

1. 総合相談・支援事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

地域の高齢者等に対して面接、電話等による相談を実施し、必要な支援内容を把握するとともに、地域における適切な機関、制度、サービスの利用に繋げる等の支援を行うほか、相談者からの依頼を受けて必要がある場合に、相談者の自宅等を訪問し、安否確認、情報提供、各種福祉保健サービスの申請受付等に努めている。

相談事業実績 合計 932 件 前年度(3月末日) 945 件

利用方法別

分類		手段			時間帯	
新規	継続	面接	電話	FAX・その他	9～17	17～21
381	551	163	764	5	867	65
合計 932 件		合計 932 件			合計 932 件	

対象者別 合計 932 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
38	1	255	236	387	13	2

相談者別 合計 992 件(重複有り)

本人	家族	地域住民	サービス事業者	施設・医療	区役所	区社協	他のケアプラザ	その他
133	433	68	181	92	61	1	4	19

相談内容別 合計 1512 件(重複有り)

介護保険	介護予防事業	包括支援事業	行政サービス	インフォーマルサービス	介護医療	施設入所入院	日常生活課題	苦情	成年後見	虐待	その他
1022	0	0	6	18	96	30	59	5	12	14	250

訪問事業実績 合計 469 件 前年度(3月末日) 463 件

利用方法別

分類		訪問先			時間帯	
新規	継続	家庭	病院・施設	その他	9～17	17～21
48	421	433	32	4	455	14
合計 469 件		合計 469 件			合計 469 件	

対象者別 合計 469 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
18	4	185	100	154	2	6

援助内容別 合計 695 件(重複有り)

安否確認 状況確認	介護・保健等 指導助言	申請受付		他機関等との サービス調整	情報提供	その他
		介護保険	行政サービス			
75	135	103	3	189	71	119

2. 地域ケア会議 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

多職種による個別事例の検討を通じ、高齢者の自立に資するケアプランにつなげていくとともに、個別事例の検討を積み重ねることにて、地域課題を発見し、新たな資源開発につなげていく。

個別地域ケア会議 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

開催月	内 容	参加人数
4月9日	情報の共有とみまもりについて	19人
1月23日	関係機関の連携～8050問題 残された50について～	13人
合計	2回	32人

3. 権利擁護事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

福祉保健関係者とのネットワークを構築し、支援を要する方を早期発見し相談に繋がられるように体制を整備すると共に、研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。また、地域の方へ情報を提供している。

認知症連絡会・虐待担当者会議(保土ヶ谷区)

開催月	内 容	参加人数
5月10日	認知症担当者会議	14人
6月17日	虐待担当者会議	6人
6月24日	認知症担当者会議 市民講演会準備打合せ	15人
7月12日	認知症担当者会議	14人
7月17日	虐待担当者会議	6人
9月4日	虐待担当者会議	11人
9月13日	認知症担当者会議	14人
10月4日	虐待担当者会議	6人
11月6日	虐待担当者会議	8人
11月8日	認知症担当者会議	11人
12月5日	虐待部会 医療機関との情報交換会	24人
12月11日	虐待担当者会議	7人
1月10日	認知症担当者会議	14人
1月29日	虐待担当者会議	5人
2月26日	虐待担当者会議	5人
合計	15回	145人

権利擁護講座・相談会

開催月	内 容	参加人数
5月24日	個別権利擁護相談会(司法書士)	2人
6月20日	個別権利擁護相談会(行政書士)	0人
8月1日	個別権利擁護相談会(司法書士)	1人
9月2日	狩場緑風荘出張講座 遺言・相続・後見について	40人
10月30日	個別権利擁護相談会(司法書士)	2人
12月10日	個別権利擁護相談会(行政書士)	2人
1月15日	個別権利擁護相談会(司法書士)	0人
2月27日	個別権利擁護相談会(行政書士)	1人
合計	8回	48人

4. 包括的・継続的ケアマネジメント事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

地域における包括ケア体制の構築のために地域の介護支援専門員を対象とした専門家との相談会、研修会・意見交換会(ケアマネ連絡会、合同ケアマネ連絡会、地域ケア会議)を実施している。また、地域の方々へ情報発信とは別に介護・医療セミナーを開催している。

ケアマネ連絡会

開催月	内 容	参加人数
4月17日	「コグニサイズとスリー-Aを学ぶ」(区内包括主マネ合同)	37人

5月24日	「病院職員とケアマネジャーとの懇談会」(区内包括主マネ合同)	97人
5月30日	「リハビリテーションにおける医療保険と介護保険の扱いについて」(区内主マネ包括、区ケアマネット共催)	44人
6月12日	「合同事例検討会」(岩崎地域ケアプラザ包括)	10人
6月19日	「ケアマネジャー向けメンタルヘルス」(区内包括主マネ合同)	58人
9月11日	「ケアマネジャーとして知っておきたい個人情報の取扱いについて」(区内包括主マネ合同)	59人
9月27日	「ファシリテーションと地域包括システムについて」(区内包括主マネ合同)	29人
10月17日	「多職種連携会議全体会～口腔からの全身管理～」(区内包括、区、区在宅医療相談室共催)	251人
10月31日	「AIケアプラン自立支援を目指すデザイン人工知能活用について」(区内包括、区ケアマネット共催)	30人
11月20日	「高齢者の権利擁護を促進するための自己決定支援について」(区内包括主マネ社福合同)	67人
12月5日	「高齢化や核家族化などにより発生した問題をどう解決しますか？様々は事例から学ぶ」(区内包括、区ケアマネット共催)	31人
12月12日	「血液透析を学ぶ」(区内包括合同)	50人
1月29日	「生活支援コーディネーターと社会資源の協働を考える」(区内包括主マネ、区内生活支援コーディネーター共催)	41人
2月19日	「横浜市伝達研修:自立支援とケアプラン」(区内包括主マネ合同)	65人
合計	13回	869人

サービス担当者会議の開催支援や抱えている困難事例等への相談支援の実施。また新任・就労予定のケアマネジャーが円滑に業務が進められるよう、区単位で実習の受入調整・支援を実施している。

ケアマネジャー相談支援

相談件数	相談内容													対応												
	介護保険 サービス情報関連 行政	地域情報関連	ケアプランの作成・内容等	支援困難事例への内訳										地域情報の提供	対応・他機関との調整						同行訪問	その他				
				認知症	精神疾患	ターミナル	医療的支援	独居・高齢世帯介護力不足	サービス・支援拒否	家族の対応・支援	経済的問題	虐待	成年後見制度・者被害・消費		その他	医療機関	介護保健施設	居宅サービス事業者等	インフォーマルサービス	区役所			その他			
4月	21人	1	2	5	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	4	5	0	10	0	0	1	0	1	0	1	20
5月	20人	1	0	5	1	0	1	0	1	0	2	0	1	1	1	1	0	6	2	0	0	1	0	0	1	23
6月	22人	5	0	9	2	0	0	0	0	0	1	1	1	4	2	5	0	9	0	0	2	0	1	1	5	15
7月	22人	3	0	5	3	1	0	1	5	0	4	3	0	0	5	4	0	6	0	0	0	0	1	0	6	20
8月	22人	0	0	5	5	1	0	0	0	0	8	0	2	0	9	0	0	7	0	0	0	0	1	0	6	20
9月	15人	1	0	5	2	0	0	0	2	0	3	1	0	1	2	2	0	5	0	0	0	0	0	1	4	13
10月	13人	0	0	8	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3	0	0	5	0	0	0	0	1	0	2	12
11月	16人	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	8	3	0	4	0	0	1	0	0	0	3	8
12月	23人	0	0	8	3	0	0	1	1	0	3	2	0	1	7	2	0	9	1	0	1	0	0	0	6	20
1月	26人	5	0	7	2	0	0	3	2	0	3	0	0	1	6	5	0	7	0	0	4	0	0	1	5	13
2月	22人	3	0	6	1	0	0	0	0	1	1	2	0	1	6	4	0	6	1	0	2	0	1	0	8	11
3月	23人	2	0	13	2	0	0	2	3	1	2	0	1	1	6	4	0	11	0	0	2	0	1	0	3	16
合計	245人	23人	2人	78人	22人	2人	1人	7人	16人	3人	32人	9人	5人	12人	59人	35人	0人	85人	4人	0人	13人	1人	7人	3人	50人	191人

新任・就労予定ケアマネジャー研修

	内 容	参加人数
第1日目	行政サービス・かるがもの会・あんしんセンター・予防プラン・生活保護・精神保健業務・ふれあい収集について	8人
第2日目	介護保険事業所の種類とその概要」「在宅リハビリテーション事業」について	8人
第3日目	実習	1人
合計		17人

地域密着型サービス運営推進会議他

地域密着型サービスの運営推進会議参加。運営状況等確認、アドバイス。

開催月	内 容	参加人数
4月24日	グループホームひばり苑運営推進会議	6人
5月21日	グループホームえん運営推進会議	6人
5月21日	小規模多機能型居宅介護えん運営推進会議	11人
5月29日	グループホームひばり苑運営推進会議	6人
6月19日	フルライフ保土ヶ谷介護・医療連携推進会議	52人
7月17日	グループホーム若草の丘運営推進会議	6人
7月17日	小規模多機能型居宅介護われもこう運営推進会議	3人
7月25日	グループホームえん運営推進会議	6人
7月25日	小規模多機能型居宅介護えん運営推進会議	6人
9月18日	グループホームひばり苑運営推進会議	7人
9月25日	フルライフ保土ヶ谷介護・医療連携推進会議	61人
9月27日	地域密着型通所介護デイサービスひなた保土ヶ谷店	6人
10月16日	保土ヶ谷区医師会在宅医療相談室第2回コアメンバー会議	10人
11月9日	ツクイ横浜保土ヶ谷グループホーム運営推進会議	7人
11月13日	小規模多機能型居宅介護われもこう運営推進会議	5人
11月13日	グループホーム若草の丘運営推進会議	7人
11月25日	グループホームひばり苑運営推進会議	9人
1月15日	小規模多機能型居宅介護われもこう運営推進会議	5人
1月15日	グループホーム若草の丘運営推進会議	6人
1月20日	グループホームひばり苑運営推進会議	11人
1月30日	グループホームえん運営推進会議	7人
1月30日	小規模多機能型居宅介護えん運営推進会議	4人
合計	22回	247人

介護者のつどい

地域の方々を対象に介護に関する情報提供や医療に関する勉強会を開催し在宅生活の安定を図る。

開催月	内 容	参加人数
5月30日	オープンカフェと介護保険のミニ講座	7人
6月20日	オープンカフェと「介護と遺言と相続について」の講座	5人
7月8日	オープンカフェと介護保険のミニ講座②	5人
9月19日	「施設見学」	6人
10月31日	オープンカフェと「介護保険 どんなサービスが使えるの？」講座	3人
12月9日	クリスマスコンサート～弦楽アンサンブルの調べ～	19人
1月31日	オープンカフェとミニ講座「住宅改修・福祉用具について」医療相談	5人
合計	7回	50人

5. 介護予防事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

地域において自主的な介護予防に資する活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が自主的に実施されるような地域社会の構築を目指して、介護予防に関する活動の普及・啓発と育成・支援を実施している。

介護予防事業実績

介護予防普及啓発事業 合計 302人 人

開催日	事業名	種別	参加人数
6月2日	芝桜の会	健康教育	14人
7月4日	岩美会	健康教育	19人
7月14日	さつき会	健康教育	23人
9月4日	はつらつ教室 運動講座	健康教育	45人
9月15日	さつき会	健康教育	19人
10月2日	はつらつ教室 口腔ケア	健康教育	37人
11月6日	はつらつ教室 栄養講座	健康教育	39人
11月17日	さつき会	健康教育	19人

11月18日	神戸町西部いきいき会	健康教育	17人
11月24日	CPまつり健康ブース	健康教育	48人
2月12日	介護予防教室 運動講座	健康教育	17人
2月26日	介護予防教室 口腔ケア	健康教育	5人
合計		12回	302人

介護予防活動支援事業 合計 204人 人

開催日	事業名	種別	参加人数
4月19日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	12人
4月22日	ハッピー2	自主活動立上げ支援	10人
5月13日	第一桜寿会	自主活動立上げ支援	24人
5月17日	さくらコスモス体力測定会	グループ活動活性化支援	12人
5月17日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	18人
6月7日	3Aボランティア育成研修	介護予防人材育成	19人
6月21日	3Aボランティア育成研修	介護予防人材育成	17人
6月21日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	13人
7月12日	3Aボランティア育成研修	介護予防人材育成	12人
7月19日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	13人
9月20日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	12人
10月18日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	14人
11月8日	さくらコスモス体力測定会	グループ活動活性化支援	11人
11月15日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	14人
12月20日	玄米ダンベル講座	自主活動立上げ支援	13人
合計		15回	204人

6. 介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

「要支援1」「要支援2」に認定された方の介護予防支援サービス・支援計画書の作成を実施している。また、業務の一部を居宅介護支援事業者の介護支援専門員に委託できることとなっており、介護予防支援サービス・支援計画書作成委託契約の上、介護予防支援、介護予防ケアマネジメントをお願いし、管理・実施をしている。

介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業実績

指定居宅介護支援事業所に委託している件数 延合計 3602人 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	委託利用者数
新規	11	11	6	9	12	10	6	9	7	7	16	9	113
継続	287	287	288	290	285	289	291	294	301	298	294	285	3489
合計	298	298	294	299	297	299	297	303	308	305	310	294	3602

	直 接				委 託				直接	委託	合計
	要支援1		要支援2		要支援1		要支援2				
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続			
4月	0	19	0	29	1	84	10	203	48	298	346
5月	0	12	0	35	5	78	6	209	47	298	345
6月	2	15	1	32	4	78	2	210	50	294	344
7月	2	13	0	35	5	80	4	210	50	299	349
8月	0	16	1	33	8	81	4	204	50	297	347
9月	0	16	0	35	5	87	5	202	51	299	350
10月	0	16	0	35	3	89	3	202	51	297	348
11月	0	15	0	35	2	93	7	201	50	303	353
12月	0	15	0	33	3	99	4	202	48	308	356
1月	0	12	1	35	3	93	4	205	48	305	353
2月	0	12	0	35	6	93	10	201	47	310	357
3月	0	12	1	32	3	91	6	194	45	294	339
合計	4	173	4	404	48	1046	65	2443	585	3602	4187

7. 協力医による相談 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

無料医療相談

月に1～3回程度ケアプラザへ来所して頂き、地域活動交流・地域包括支援センター事業に関する協力を実施する。現在は、無料医療相談会・医療的な講義を実施している。

開催日	区分	相談内容等	相談人数
4月10日	包括、地活、生活	地域活動交流、地域包括支援センター事業協力(スポーツ吹き矢)、地域の方からの相談	11人
5月15日	地域、生活	地域活動、生活支援事業への協力(ものづくりサロン)、地域の方からの相談	9人
6月26日	包括、地活	地域活動交流事業企画への協力、地域の方からの相談	2人
8月17日	包括、地活	地域活動交流事業協力(こどもランド水遊び)、地域の方からの相談	14人
9月25日	包括、地活、生活	地域からの相談	2人
10月16日	包括、地域	地域活動交流事業の企画への協力、地域の方からの相談	7人
12月9日	包括、地活、生活	包括、地域活動、生活支援事業への協力、地域の方からの相談	1人
1月31日	包括、地活	地域包括支援センター事業協力(ゆったりサロン)、地域の方からの相談	2人
合計		8回	48人

8. 自主事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

キャラバン・メイト連絡会

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民(認知症サポーター)を一人でも多く増やすための普及啓発活動や認知症の人が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるサポート体制の構築するための連絡会と講座を開催する。

開催日	内 容	参加人数
4月8日	昨年度の振り返りと今年度の活動計画 他	5人
5月13日	今年度の活動計画と講座について 他	7人
6月10日	既受講者向け講座開催に向けて 他	5人
7月8日	既受講者向け講座内容検討と講座依頼について 他	5人
8月30日	既受講者向け意見交換会準備	2人
9月9日	意見交換会開催打ち合わせ	3人
9月29日	意見交換会振り返りとサポータ養成講座依頼等について	5人
10月21日	サポーター養成講座協力依頼、プラザまつり出店、育生会認知症講座振り返り 他	6人
11月11日	桜ヶ丘自治会高齢者見守り懇談会、プラザまつり出店、富士見台小福祉教育について 他	5人
11月24日	プラザまつり出店	4人
12月9日	プラザまつり、桜ヶ丘自治会サポーター養成講座、富士見台小福祉教育振り返り 等	4人
1月20日	サポータ養成講座実施についての検討	5人
2月10日	サポータ養成講座実施にむけての打ち合せ	4人
合計	13回	60人

認知症サポーター養成講座

開催日	場 所	参加人数
7月31日	介護付有料老人ホーム横浜エデンの園	11人
10月4日	育生会横浜病院	54人
11月26日	桜ヶ丘自治会館	26人
12月10日	初音ヶ丘小学校	112人
合計	4回	203人

出張講座

地域で行っているサロン等に参加し、ケアプラザが身近な存在であることを理解して頂く。地域包括支援センターの役割を理解して頂き、介護保険制度・介護予防の必要性や取り組み方等、いざに備え安心して生活を送っていただくことを目的に実施している。

開催日	内 容	場 所	参加人数
6月22日	保土ヶ谷地区あんしん訪問員研修 ゆるやかな見守りについて	狩場町東部自治会館	34人
6月28日	岩間地区あんしん訪問員研修 消費者被害・CPについて	岩間市民プラザ	41人

6月29日	保土ヶ谷南部地区認知症講座	岩井町会館	35人
7月18日	保土ヶ谷シニア大学 CPについて	岩間市民プラザ	36人
7月26日	瀬戸ヶ谷町自治会こども映写会 CPについて	瀬戸ヶ谷自治会館	60人
9月16日	桜ヶ丘自治会 敬老のつどい エンディングノート	桜ヶ丘自治会館	94人
9月30日	瀬戸ヶ谷町自治会すいとんの会 傾聴講座	瀬戸ヶ谷自治会館	50人
1月30日	第二岩見会懇親会 エンディングノートについて	初音岩崎自治会館	22人
2月18日	レーヴいちのや懇親会 CPについて	帷子2丁目自治会コミュニティルーム	24人
合計	9回		396人

情報啓発等

介護予防、介護保険制度、権利擁護の周知、啓発等

来所が難しい地域住民に対して健康相談、生活相談等を受け、必要な制度資源につなげる。

開催日	内 容	場 所	参加人数
4月14日	街頭無料相談会	JR保土ヶ谷駅ビルビーンズ西館3階	6人
4月16日	ヒルズほっこり茶房 出張相談	グリーンヒルズD棟集会所	20人
5月15日	瀬戸ヶ谷マルシェ ブース出店	瀬戸ヶ谷自治会館	150人
5月20日	狩場緑風荘 出張相談	狩場緑風荘	6人
7月22日	狩場緑風荘 出張相談	狩場緑風荘	4人
9月2日	狩場緑風荘 出張相談	狩場緑風荘	7人
10月15日	ヒルズほっこり茶房 出張相談	グリーンヒルズD棟集会所	20人
10月26日	初音ヶ丘地区センターまつり出張相談	初音ヶ丘地区センター	38人
11月2日	本陣フレンドシップデイ 出張相談	本陣消防出張所	600人
11月18日	狩場緑風荘 出張相談	狩場緑風荘	5人
1月27日	狩場緑風荘 出張相談	狩場緑風荘	4人
合計	11回		860人

Ⅱ. 地域活動・交流事業

令和2年3月末現在

地域活動事業は、子どもや高齢者、障がい者等、地域に暮らす全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として、自分らしく支え合って暮らせる地域づくりを推進できるよう努めています。住民主体の地域づくりが推進するよう、地域福祉保健計画を軸とした事業展開を行い、子育て、障がい、高齢、ボランティア等の福祉に関する事業を実施します。ケアプラザは6連合地区を担当している為、ケアプラザでの実施だけではなく地域に出向いた形での出張講座をケアプラザ主催もしくは関係機関等と共催にて実施し、様々な交流の場を提供致します。また、福祉保健活動拠点としての役割を更に活かすため、地域のボランティア団体・自治会との連携を図り、活動団体へ向けた部屋利用促進も図っています。

(1) 自主事業実施報告

事業名	実施日	講師など	参加者	内 容
ダウン症の会	毎月第1 土曜日	福地 玲子	190人 (11回)	ダウン症の子と親とでのヒップホップダンス
こどもランド	毎月第2月曜日 第3土曜日	—	77人 (15回)	イベント・フリースペース等親子の集いの場。近隣保育園等との交流
リズムあそび	毎月第1 水曜日	柿崎 美也子	54人 (8回)	リトミックを取り入れた音楽遊びと親子の居場所づくり デイサービスでの世代間交流
大人のヨガ教室	毎月第2 火曜日	藤島 洋子	74名 (9回)	帷子町会館にて実施 地域住民を対象としリラックス効果と健康増進を目指す ヨガを通じた仲間づくり
玄米ダンベル講座	毎月第3 金曜日	表 和美	114人 (9回)	太陽の國ほ도가やにて実施 介護予防・普及啓発 基礎体操から玄米ダンベル(1本300g前後)を使用した体 操を実施し地域で体操の出来る場所作りを目的とする。
ちくちくサロン	毎月第3 水曜日	—	72人 (9回)	雑巾やアクリルたわしなどを作成し、近隣の施設等へ寄付 する社会貢献参加型のオープンサロン。 【寄付した施設】ピッコリーノ
昔あそび教室 ～けん玉・吹矢・ダーツで楽しもう～	4月29日	スポーツ愛好会	7名 (1回)	小学生の居場所づくりおよび昔あそびを通じた世代間交流
～3B体操で健康・仲間づくり ～スマ×リラ体操	6月25日	臼井 みさ	5名 (1回)	介護予防・閉じこもり防止 3B体操を通じた交流する場の提供およびコミュニティの形成
認知症サポーター養成講座	7月31日 10月4日 11月28日 12月10日	—	203人 (4回)	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワーク構築
夏休み企画 銅版工芸教室	8月6日	夏井 正次	23人 (1回)	小学生とその保護者を対象とした銅版工芸の作品制作
認知症サポーターフォロー アップ講座	9月29日	—	3人 (1回)	認知症サポーター養成講座受講者を対象としたフォ ローアップ講座
見守り会議	10月29日	岡部 雅美(横浜市健康福祉局) 村瀬 大亮(横浜市社会福祉協議 会)	36人 (1回)	包括域地域ケア会議と同時開催。3地区の地区社協会長、 事務局長、民児協会長、民間企業等で集まり、地域見守り についてグループワークを実施
本陣フレンドシップデー 地域ケアプラザブース	11月3日	—	600人 (1回)	岩崎地域ケアプラザの周知および役割等の説明を実施
プラザまつり	11月24日	—	800人 (1回)	ボランティアさんや横浜市立岩崎中学校等関係機関の協 力を得ながら模擬店やイベントを企画し実施。

(2) 他ケアプラザ、関係機関等との共催事業

事業名	実施日	参加者	内 容
おしえて幼稚園のこと	6月6日	15人	保土ケ谷区地域子育て支援拠点こっころ共催事業
地域デビュー講座	5月10日 5月17日 5月24日 5月31日 6月7日	136人	保土ケ谷区役所、市民活動センターアワーズ、今井地域ケアプラザ共催事業
ほっとフレンズ夏VO説明会	7月27日	12人	区内7ケアプラザ、区社協、地域活動ホームゆめ、希望の家、すみれ園、保土ケ谷養護学校、保土ケ谷区役所共催事業
ほっとフレンズ夏	8月4日	62人	区内7ケアプラザ、区社協、地域活動ホームゆめ、希望の家、すみれ園、保土ケ谷養護学校、保土ケ谷区役所共催事業
はつらつ教室	9月4日 10月2日 11月6日 2月12日 2月26日	143人	介護予防・普及啓発 地域の65歳以上を対象に転倒予防、口腔ケア、栄養指導を実施 保土ケ谷地区社会福祉協議会、保土ケ谷南部地区社会福祉協議会共催事業
出張講座	随時実施	919人	ケアプラザの役割について、介護保険制度について、地域における見守り活動等の内容を地区社会福祉協議会、各自治会町内会、活動団体との共催にて実施
わくワク体操×とくトーク講座	11月20日	21人	保土ケ谷区福祉保健課健康づくり係、岩井町原地区連合町内会、岩井町原地区保健活動推進員、特別養護老人ホーム太陽の國ほだか共催事業
福祉教育授業の参加	11月29日 12月9日 12月12日 1月15日 1月21日	803人	各小中学校および保土ケ谷区社会福祉協議会共催事業 高齢者疑似体験や高齢者への接し方、地域福祉について授業等を実施 *富士見台小学校全学年、保土ケ谷小学校3年生・6年生、岩崎中学校福祉委員会、初音が丘小学校6年生
今日から役立つ傾聴講座	1月16日 1月23日	25人	今井地域ケアプラザ、権太坂コミュニティハウス 共催事業

(3) 後方支援事業

自主事業等から発足した団体等の後方支援を行い、活動団体運営の安定化を図っております。

事業名	実施日	実施回数	内 容
G・スマイル	毎月第2・4 木曜日	19回	イスに座ったままできる体操の実施及びメンバー間の交流促進
肉体美改造計画	毎月第4 金曜日	9回	介護予防普及・啓発 玄米ダンベルを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進
きらり★シニア塾グループ活動支援	随時実施	9回	きらり★シニア塾として活動しているグループを中心に体力測定や健康教育を実施

(4) 地区支援取組状況

第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり(地域福祉保健計画)の地区別計画推進および第4期地区別計画策定に向けて、地域包括支援課および地域生活支援課と協働し、区役所、区社会福祉協議会とともに各地域の状況やニーズ把握に努め、地域住民と地域の目指す姿を共有し、住民主体の地域づくりが推進するよう努めました。

地区	頻度	参加	内 容
保土ヶ谷地区	2ヶ月に1回 (その他必要に応じ随時)	17回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ヶ谷地区ほっとなまちづくり実行委員会 (地区社会福祉協議会定例会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会・あんしん訪問員研修 ・みんなで食堂立ち上げスタッフ会議・生活支援VOスタッフ会議
保土ヶ谷中地区	3ヶ月に1回 (その他必要に応じ随時)	12回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会 ・保土ヶ谷中地区わいわい学縁実行委員会
保土ヶ谷南部地区	毎月1回 (その他必要に応じ随時)	20回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会(南部地区運営委員会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・瀬戸ヶ谷町自治会家庭防災員
保土ヶ谷東部地区	必要に応じ随時	16回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・あんしん訪問員研修
岩間地区	毎月1回 (その他必要に応じ随時)	21回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・あんしん訪問員研修 ・まごころホルダー実行委員会(まごころホルダー作業部会)
岩井町原地区	必要に応じ随時	9回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・地区保健活動推進員定例会議 (わくワク体操×とくく講座実行委員会)

(5) ネットワーク関係

○地域連絡会(ボランティア連絡会・CM連絡会・介護予防連絡会)

話し合いの場を持ち、問題を解決する方法を模索していくための連絡会です。

開催回数 0 回 参加者 0 名

・3月10日:民生ケアマネ連絡会実施予定

・3月30日:岩崎サポートネットワーク実施予定(活動団体連絡会・ボランティア連絡会・介護予防連絡会)

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、両日ともに中止

○岩崎エリア子育て支援連絡会

子育て支援連絡会は地域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げ、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。

開催回数 3 回 参加者 79 名

・6月11日:岩崎地域ケアプラザエリアの子育て情報の整理・共有(23名)

・8月30日:子育て世代のニーズについて検討・グループワーク(22名)

・1月29日:地域活動関係者と子育て支援者による意見交換(34名)

(6) 広報誌の発行

発行回数 毎月発行 発行部数 2,500部/月

自主事業のパンフレットは、近隣自治会の掲示板にも掲示。

又、事業参加者募集に関しては、区の広報誌にも掲載依頼を行っております。

(7) 貸し館状況

・件数実績(H31.4-R2.3)

部屋別	四半期				合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
多目的ホール	134件	117件	117件	82件	450件
調理室	29件	48件	43件	35件	155件
ボランティア室	32件	24件	27件	14件	97件
地域ケアルーム	57件	53件	52件	30件	192件
合計	252件	242件	239件	161件	894件

・利用率(H31.4-R2.3)

時間帯	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	74%	27%	8%	19%
12-15時	51%	19%	17%	22%
15-18時	16%	2%	6%	20%
18-21時	2%	1%	1%	2%

今後も貸館に関する周知を継続的に行い、より多くの皆様に施設を使ってもらえる様、努めていきます。

(8) ボランティア関係

団体名	内容	登録者数	実施回数
きさらぎの会	中途障害者の居場所づくり	5人	17回
あじさいの会	高齢者対象のミニデイサービス	6人	20回
さぼーと岩崎	高齢者対象のサロン	5人	11回
岩崎男性ボランティア	高齢者等のお宅の草刈、修繕、手伝いなど	12人	40回
岩崎認知症 キャラバンメイト	認知症サポーター養成講座の開催、打ち合わせ	6人	12回
さくら会	高齢者の健康と体力の維持・増進	3人	19回
コスモス会	高齢者の健康と体力の維持・増進	3人	18回

(9) その他 取組状況

項目名	頻度	参加	内容
地域活動・交流CO連絡会	毎月1回	10回	区内他ケアプラザコーディネーターとの情報共有、共催事業についての協議・検討、研修会等の実施
地域交流研究会	2ヶ月に1回	6回	横浜市内18区代表の地域活動・交流コーディネーターとの情報共有 市域での取組事業について、3つの部会にて協議・検討
第4期保土ヶ谷 ほっとなまちづくり策定説明 会	9月18日 9月25日	2回	区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ職員向け研修 第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり地区別計画の策定及び推進における事例紹介
令和元年度コーディネーター (地域活動交流・生活支援)共通研修	11月13日	1回	事例提供者としてコーディネーター業務の実践に基づいた事例研究を行い、事例発表を実施 研修参加者が事例を基にグループワーク等にて事例検討を実施

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和2年3月末現在

地域のインフォーマルサービスの整備や担い手の発掘、地域の基盤整備等地域の様々な活動把握を行い、ニーズに応じて運営をしております。
地域の発展やニーズに応えるため、出張講座や地域の取組への参加、介護保険事業所や民間企業との連携、協議体、自主事業等を行っております。
また、地域の見守りについて強化を図る為、担当の6地区に全てにおいて共有する機会を設け、地域と民間企業、地域ケアプラザが繋がるきっかけづくりを行っております。

(1) 自主事業(生活支援課共催事業【他事業所共催含】)

事業名	実施日	講師など	参加者	内 容	開催
大人のヨガ教室	毎月第2 火曜日	藤島 洋子	74名 (9回)	帷子町会館にて実施 地域住民を対象としリラックス効果と健康増進を目指す	地域活動共催
地域デビュー講座	5月10日 5月17日 5月24日 5月31日 6月7日	鷺山 龍太郎	136名 (5回)	地層について学ぶ 地域の特性について	保土ヶ谷区役所、市民活動センターアワーズ、今井地域ケアプラザ 共催事業
～3B体操で健康・仲間づくり～スマ×リラ体操	6月25日	臼井 みさ	5名 (1回)	介護予防・閉じこもり防止 3B体操を通じた交流する場の提供およびコミュニティの形成	地域活動共催
玄米ダンベル体操リターンズ	毎月 第三金曜日 13:00～15:00 (太陽の国ほどがや)	表 和美	114人 (9回)	基礎体操から玄米ダンベル(1本300g前後)を使用した体操まで、幅広く学べる講座。地域で体操の出来る場所作りを目的としている。	地域活動・ 地域包括共催
ちくちくサロン	毎月 第三水曜日 12:00～15:00 (岩崎CP)	-	72人 (9回)	雑巾やアクリルたわしなどを作成し、近隣の施設等へ寄付する社会貢献参加型のオープンサロン。 【寄付した施設】 たちほがや(重身)	地域活動・ 地域包括共催
今日から役立つ傾聴講座	1月16日 1月23日 (権太坂コミュニティハウス)	井上 淑子	25名 (2回)	傾聴について学び地域で活躍できる傾聴ボランティアの育成を目指す	今井地域ケアプラザ、権太坂コミュニティハウス 共催
第3回見守り会議(協議体)	10月29日	村瀬 大亮 岡部 雅美	36人 (1回)	地域の見守りについて民間企業や福祉施設を交えて考える(保土ヶ谷地区・保土ヶ谷中地区・保土ヶ谷南部地区)	包括地域ケア 会議合同開催
わくワク体操×とくとく講座	11月20日	-	21人 (1回)	保土ヶ谷区福祉保健課健康づくり係、岩井町原地区連合町内会、岩井町原地区保健活動推進員、特別養護老人ホーム太陽の國ほどがや共催事業	地域活動共催

(2) 生活支援依頼・共催講座

事業名	実施日	共催	参加者	内 容	依頼者
瀬戸ヶ谷マルシェ	5月11日	地域活動事業課 地域包括支援課	150人 (1回)	地位ケアプラザの周知	瀬戸ヶ谷町 自治会
保土ヶ谷地区 あんしん訪問員研修	6月22日	地域活動事業課 地域包括支援課	34人 (1回)	ゆるやかな見守りについて、あんしん訪問員とは。	保土ヶ谷地区 あんしん訪問員
岩間地区あんしん訪問員研修	6月28日	地域活動事業課 地域包括支援課	41人 (1回)	地域ケアプラザ理解及び権利擁護について	岩間地区 あんしん訪問員
保土ヶ谷南部地区 認知症講座	6月29日	地域活動事業課 地域包括支援課	35人 (1回)	認知症の理解。すぐに活かせる活用術。 認知症の知識から認知症予防の方法までを幅広く学べる講座	保土ヶ谷南部 地区社協
保土ヶ谷シニア大学	7月18日	地域活動事業課	36人 (1回)	地域ケアプラザについて、助け上手、助けられ上手のワークを実施し、インフォーマルサービスについての理解を深める	保土ヶ谷区社 協
子ども写真会	7月26日	地域活動事業課 地域包括支援課	60人 (1回)	地域ケアプラザの説明及び、災害時の地域ケアプラザの役割等の説明を実施	瀬戸ヶ谷自治 会

認知症サポーター養成講座	7月31日	—	11人 (1回)	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワーク構築	エデンの園
保土ヶ谷南部地区見守り会議 (協議体)	8月29日	地域活動事業課 地域包括支援課	47人 (1回)	地域の見守りについて民間企業や介護保険事業所を交えて考える	保土ヶ谷南部地区社協
すいとんの会	9月30日	地域活動事業課 地域包括支援課	50名 (1回)	傾聴講座の実施。	瀬戸ヶ谷町自治会
認知症サポーター養成講座	10月4日	—	54人 (1回)	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワーク構築	育成会
保土ヶ谷地区 あんしん訪問員研修全体会	10月6日	地域活動事業課 地域包括支援課	24人 (1回)	高齢者対応について	保土ヶ谷地区 あんしん訪問員
本陣フレンドシップデイ	11月3日	地域活動事業課 地域包括支援課	600名 (1回)	CP周知、出張相談ブース等	本陣消防出張所
認知症サポーター養成講座	11月28日	—	26人 (1回)	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワーク構築	桜ヶ丘自治会 福祉部会
富士見台小学校福祉教育 (全校生徒対象)	11月29日	地域活動事業課	全校生徒 (1回)	地域の団体、施設、活動サークル、公共施設の理解	富士見台 小学校
保土ヶ谷小学校福祉教育 (6年生対象)	12月9日	地域活動事業課	47人 (1回)	高齢者の対応について、高齢者疑似体験	保土ヶ谷 小学校
認知症サポーター養成講座 (3年生対象)	12月10日	—	112人 (1回)	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワーク構築	初音ヶ丘 小学校
保土ヶ谷小学校福祉教育 (3年生対象)	12月12日	地域活動事業課	41人 (1回)	車椅子体験・高齢者理解	保土ヶ谷 小学校
岩崎中学校福祉教育 (福祉委員会対象)	1月15日	地域活動事業課	27人 (1回)	高齢者疑似体験	岩崎中学校
初音ヶ丘小学校福祉教育 (6年生対象)	1月21日	地域活動事業課	108人 (1回)	高齢者疑似体験	初音ヶ丘 小学校

(3) 行政等依頼関係

依頼内容	実施日	依頼先	場所	内 容	依頼者
地域デザインセミナー	9月19日	地域活動・交流CO 生活支援CO	岩崎CP	コーディネーターの連携について	保土ヶ谷区役所 アワーズ
新任CM向け研修	9月26日	生活支援CO	星川CP	生活支援体制整備事業とは	区役所
コーディネーター共通研修 (応用編)	11月13日	地域活動・交流CO 生活支援CO	ウイリング 横浜	コミュニティーワークについての事例提供	横浜市社会福祉協議会
ほっとなまちづくりフォーラム	12月7日	まごころホルダー一部 会担当者	保土ヶ谷 公会堂	岩間地区まごころホルダー取り組みの発表。話し合いから立上げまで関わってきたCPの職員登壇	岩間地区社会福祉協議会

(4) 後方支援事業

岩崎地域ケアプラザ自主事業から発足した団体の後方支援を行い、団体の安定化を図っております。

事業名	実施日	実施回数	内 容
肉体美改造計画	毎月第4 金曜日	9回	介護予防普及・啓発 玄米ダンベルを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進

(5) 地区支援取組状況

担当する6地区の会議等に参加し、地域のニーズや目指す方向性の確認、検討を行っております。

地 区	頻度	参 加	内 容
保土ヶ谷地区	2ヶ月に1回 (その他必要に応じて随時)	17回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ヶ谷地区ほっとなまちづくり実行委員会 (地区社会福祉協議会定例会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会・あんしん訪問員研修 ・みんなで食堂立ち上げスタッフ会議・生活支援VOスタッフ会議

保土ヶ谷中地区	3ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	12回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会 ・保土ヶ谷中地区わいわい学縁実行委員会
保土ヶ谷南部地区	毎月1回 (その他必要 に応じ随時)	20回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会(南部地区運営委員会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・瀬戸ヶ谷町自治会家庭防災員 懇親会
保土ヶ谷東部地区	必要に応じ随時	16回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・あんしん訪問員研修 自治会行事
岩間地区	毎月1回 (その他必要 に応じ随時)	21回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・あんしん訪問員研修 ・まごころホルダー実行委員会(まごころホルダー作業部会)
岩井町原地区	必要に応じ随時	9回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・地区保健活動推進員定例会議 (わくワク体操×とく講座実行委員会)

(6) 生活支援取組状況

生活支援関係のニーズ把握や、地域との関係作りの為、下記の取組を行って参りました。また、地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携を図り、地域からの講座依頼等には、積極的に参加や協力をしております。6地区担当をメリットと捉え、他地区の情報や知識を活かしながら、活動しております。

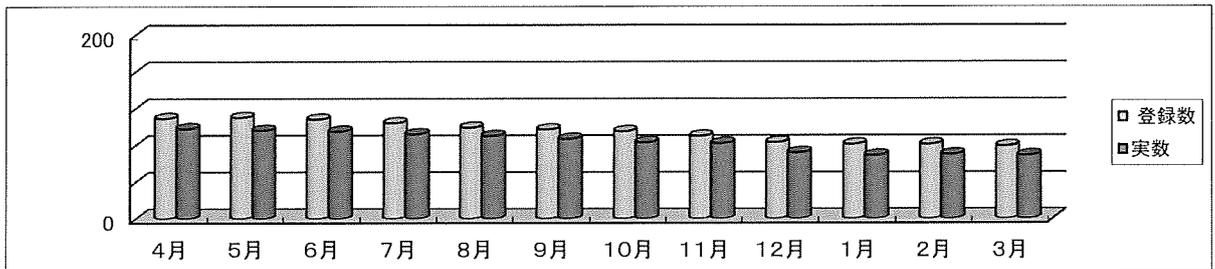
参加項目名	内容	頻度	参加
生活支援CO連絡会の開催(1回/月)	区版指針の作成、他のコーディネーターの取組の共有、研修報告、勉強会等の実施。	毎月1回	11回
生活支援CO企画会議への参加(随時) ※令和2年度より研究会となる	第2層生活支援コーディネーターの為の企画会議(有志)課題共有等を行い、今後の計画を立てる。(試験的に実施中)情報交換班、Ayumu班、勉強班に別れて活動	毎月1回以上	6回
区外地域ケアプラザ・民間企業情報収集	保土ヶ谷区外のCP周りをし、事業の進め方、考え方等の知識を取り入れる。民間企業において生活支援サービスの実態を調査する。	随時	必要に応じて
地域の取組への参加	福祉教育、防災訓練、交流会、お祭り等への参加及び生支援体制整備事業の周知	随時開催	24回
地域包括支援課総合相談表分析	地域包括支援課総合相談票より、課題ニーズの把握と分析(生活支援の部分を中心に)		
生活支援関係研修への参加	生活支援コーディネーター研修、地域福祉コーディネーター研修、地域フォーラム等への研修への参加	随時開催	13回
地区別データの分析	各地区の高齢化率、人口、インフォーマルサービス等を一覧として整理し、分析を行う		
区役所・区社会福祉協議会との 合同カンファレンス	地域包括支援課3職種、地域活動・交流Co、生活支援Co、区役所、区社協と生活支援についての合同カンファレンス	毎月1回	11回
コーディネーター会議への参加	地域活動事業課と合同で開催。自主事業の展開や地域のつながり作りについて検討	毎月1回	12回
所内5職種会議への参加	地域包括・地域活動・生活支援での合同会議により、各課の情報共有と業務の進捗状況の把握	毎月1回	12回

IV. 居宅介護支援事業

1. サービス利用者数

令和2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	109	110	108	104	99	97	95	90	83	81	81	79	1136
実数	98	96	95	92	90	87	83	82	72	69	70	69	1003
割合	89.9%	87.3%	88.0%	88.5%	90.9%	89.7%	87.4%	91.1%	86.7%	85.2%	86.4%	87.3%	88.3%
前年実数	77	78	82	80	87	91	93	92	96	94	95	97	1062

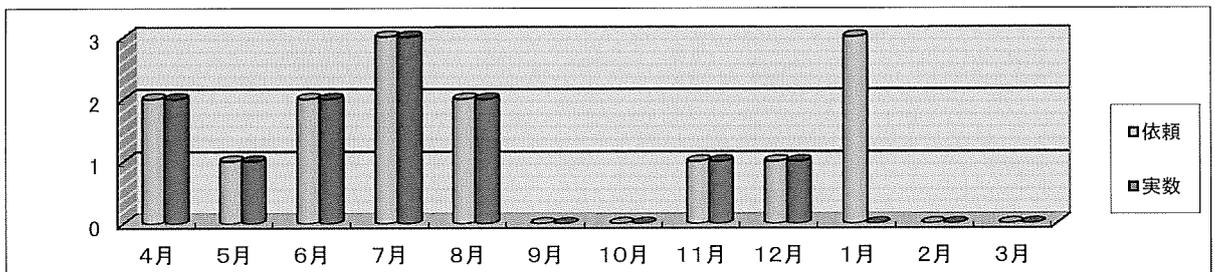


2. 新規サービス開始

令和2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼	2	1	2	3	2	0	0	1	1	4	0	0	16
実数	2	1	2	3	2	0	0	1	1	0	0	0	12
割合	16.7%	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

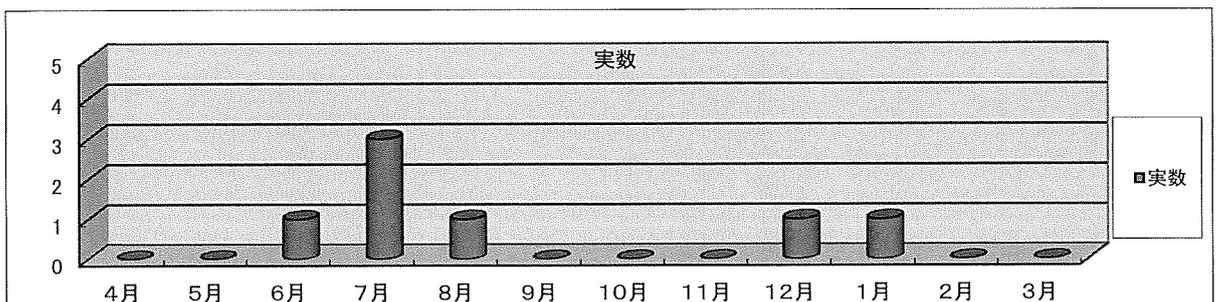
担当件数は、介護給付35件、予防給付8件とする。入院・入所者等の状況に合わせて件数を調整する。



3. サービス利用中止

令和2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	109	110	108	104	99	97	95	90	83	81	81	79	1136
実数	0	0	1	3	1	0	0	0	1	1	0	0	7

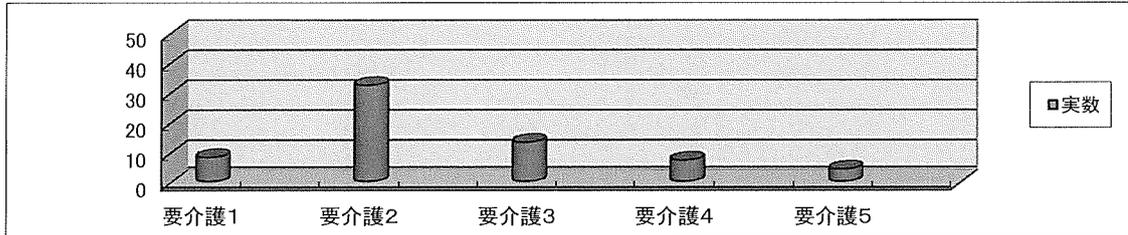


4. 介護度別実績

令和2年3月末日現在の実績

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実数	9	33	14	8	5	69

※月末日において認定結果が出ていない方は除いています。

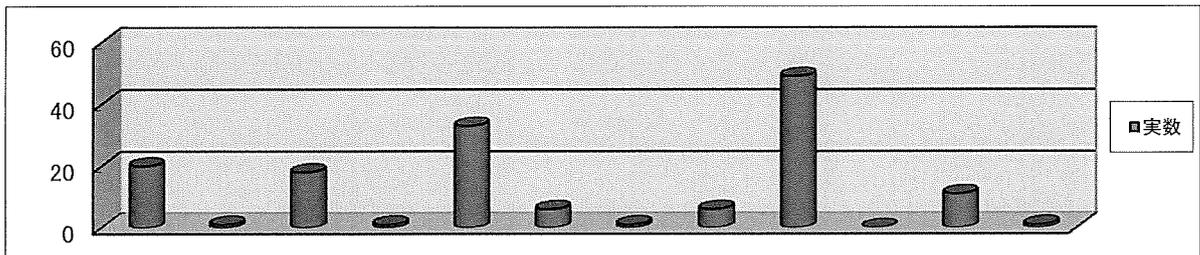


5. サービス種類別分布

令和2年3月末日現在の実績

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	通所介護	通所地域	通所認知	通所リハ	福祉用具	療養管理	短期入所生活介護	短期入所療養介護	合計
業者数	10	1	6	1	11	5	1	4	12	0	8	1	51
実数	20	1	18	1	33	6	1	6	49	0	11	1	147
割合	13.6%	0.7%	12.2%	0.7%	22.4%	4.1%	0.7%	4.1%	33.3%	0.0%	7.5%	0.7%	100.0%

※令和元年9月の利用実績です。

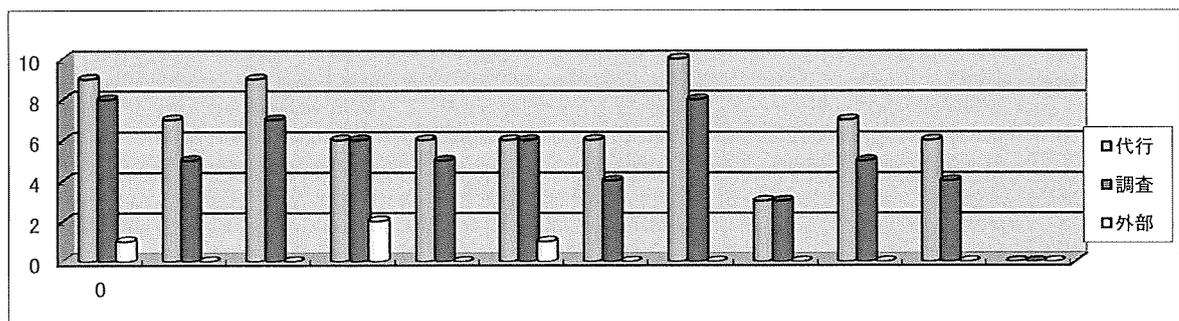


6. 認定調査申請代行件数・認定調査(調査:通常 外部:市外等)実施件数

令和2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
代行	9	7	9	6	6	6	6	10	3	7	6	0	75
調査	8	5	7	6	5	6	4	8	3	5	4	0	61
外部	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	4

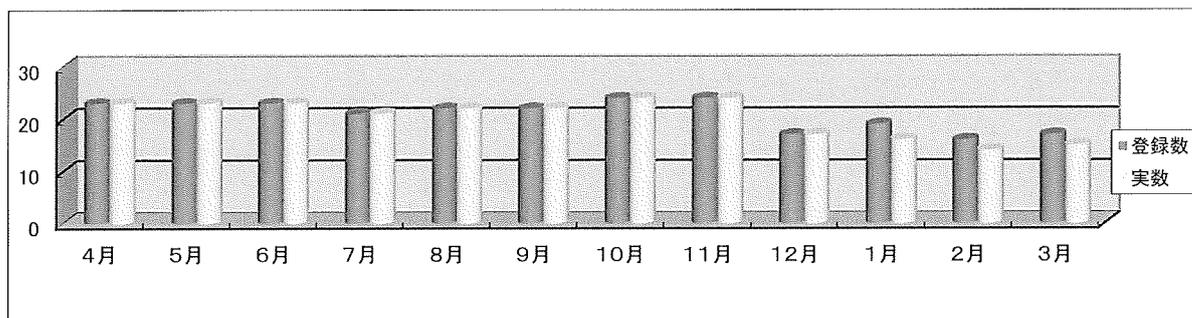
申請代行は、担当している件数。認定調査は、担当者分+地域包括支援課からの依頼分含む。



7. 介護予防利用者実績

令和2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	23	23	23	21	22	22	24	24	17	19	16	17	251
実数	23	23	23	21	22	22	24	24	17	16	14	15	244
割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	84.2%	87.5%	88.2%	97.2%
前年実数	23	23	22	21	22	23	20	19	22	23	24	25	267



8. まとめ

プラン依頼は主に地域包括支援センターから受けているが、ガン末期や認知症の進行で在宅が難しいケースや、要支援1, 2から要介護1になったケースが多く、前者は緊急を要し入院、入所になり易いためサービス提供期間が短い(概ね2~4ヶ月)場合が多い。後者は要介護1になったが、更新時にはまた要支援になる場合が多く、そのまま委託を受けるので要支援1, 2の件数が増える傾向にある。最近では病院の医療相談員や家族からの依頼も多くなってきている

困難ケースや重度の利用者に対応するため、スキルアップや業務の効率化を図る必要がある。月4回の会議を行い、各ケースの把握や困難ケースへの対応について話し合いを行っている。各自で計画を立て、自分に必要と思う研修へ参加し、スキルアップを心掛けている。今後は主任介護支援専門員として地域の介護支援専門員を支援していく事に努めていきたい。また、介護支援専門員実務研修における実習生の受け入れを積極的に行い、後進の育成に協力したいと考えている。保土ヶ谷区内の他事業所との研修も行っており相互の向上が図れている。

要介護度別に見ると、要介護2, 3が多く要介護4, 5は入院・入所になり易い為少ない傾向にある。パーセントで表すと、要介護1 13.04% 要介護2 47.83% 要介護3 20.29% 要介護4 11.59% 要介護5 7.25%となっている。

保土ヶ谷区役所と契約を行い年間100件の認定調査を目標としている。区外調査も受けている。

令和元年9月末ケアマネジャー1名退職により利用者人数等が減少している。(現在求人募集中)

V. 通所介護事業

令和2年3月末現在

今年度は、新しいレクリエーションや生活リハビリの個別化、送迎範囲を広げより多くの方にご利用していただけるように、様々な事業展開を行ってまいりました。

身体を動かす機会がない方に簡単で分かり易い体操を考案し楽しみながら自然に体を動かしてもらいました。ゆったりと思いつきの時間を過ごしていただけるように楽しい雰囲気作りを目指し、介護支援専門員と相談しながらサービス提供を行いました。

1 利用実績 (平成31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日までの実績)

	予防	介護	全体
総利用人数	1295名	6899名	8194名
総可動日数	356日	356日	356日
平均利用者人数	3.6名	19.3名	23.0名

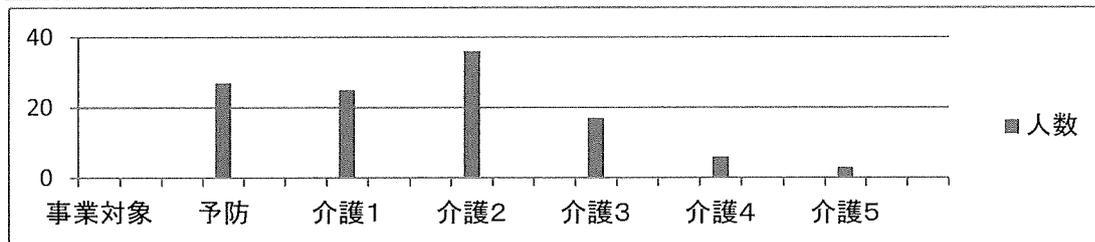
2 申し込み状況 (延べ件数)

申し込み件数 55 件 開始件数 45 件 中止 51 件

中止理由 ① 死亡 11件 ③ 入院 6件 ⑤ 体調不良 1件 ⑦ 転居 1件
 ② 入所 21件 ④ 不希望 8件 ⑥ 他施設利用 3件 ⑧ その他 0件

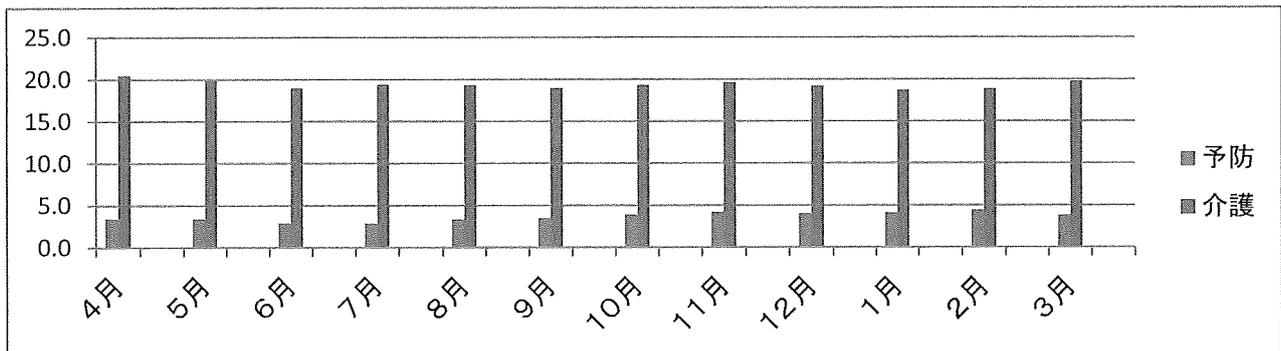
3 要介護度別利用人数と割合

	事業対象	予防	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
登録	0名	26名	26名	35名	18名	7名	4名	116名
実数	0名	20名	24名	30名	14名	5名	4名	97名
%	0.0%	20.6%	24.7%	30.9%	14.4%	5.2%	4.1%	100.0%



4 月別利用人数と平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
予防	103	105	87	89	103	104	112	121	112	116	128	115	1295名	予防
介護	613	617	569	601	599	569	559	568	537	524	549	594	6899名	介護
全体	716	722	656	690	702	673	671	689	649	640	677	709	8194名	全体
日	30	31	30	31	31	30	29	29	28	28	29	30	356日	日
予防	3.4	3.4	2.9	2.9	3.3	3.5	3.9	4.2	4.0	4.1	4.4	3.8	3.64名	予防
介護	20.4	19.9	19.0	19.4	19.3	19.0	19.3	19.6	19.2	18.7	18.9	19.8	19.4名	介護
全体	23.9	23.3	21.9	22.3	22.6	22.4	23.1	23.8	23.2	22.9	23.3	23.6	23.0名	全体
前年人数	626	692	716	706	749	710	773	688	654	636	647	739	8336名	全体

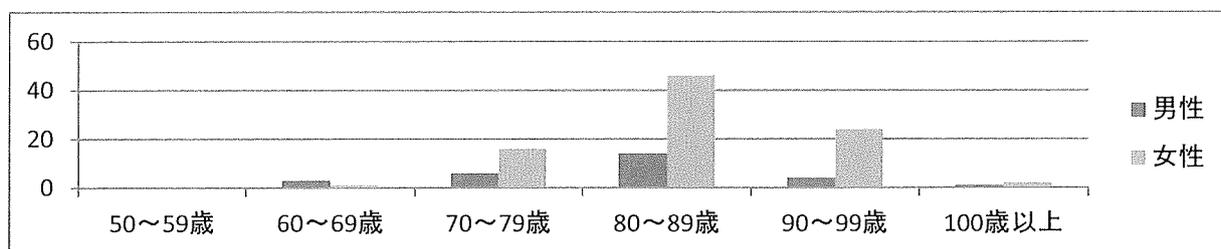


5 町別利用者数 (登録者116名の内訳)

1	岩井町	5名	7	神戸町	1名	13	初音ヶ丘	10名	19	保土ヶ谷	5名
2	岩崎町	21名	8	桜ヶ丘	16名	14	花見台	3名	20	峰岡	0名
3	岩間町	8名	9	瀬戸ヶ谷	4名	15	藤塚町	0名	21	明神台	2名
4	霞台	13名	10	月見台	6名	16	仏向町	2名	22	狩場	10名
5	帷子町	3名	11	天王町	0名	17	法泉	4名	23	その他	1名
6	川辺町	1名	12	西久保	1名	18	星川	0名	24		名
										合計	116名

6 利用者平均年齢

	男性	女性		男性	女性
最高年齢	96歳	103歳	50～59歳	0名	0名
最低年齢	66歳	67歳	60～69歳	3名	1名
平均年齢	80.7歳	86.1歳	70～79歳	8名	14名
全体の平均	84.9歳		80～89歳	14名	47名
人数構成	27名	89名	90～99歳	2名	25名
			100歳以上	0名	2名



7 依頼居宅支援事業者 (総件数 116件の内訳)

他事業所	81件 (32事業所)	自事業所	35件 (包8件)
------	---------------	------	-----------

8 年間行事

4月	お花見	10月	避難訓練 (1週間)
5月		11月	
6月	体力測定 避難訓練(1日)	12月	クリスマス会
7月	夏祭り	1月	書初・初詣
8月		2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り・お茶会

9 まとめ

令和元年度の月間目標平均人数は、28.5名と設定しておりますが、平成31年4月から令和2年3月までの月の平均人数は23.0名となり、目標より5.5名少ない結果となりました。

新規利用者の迅速な受け入れや臨時利用の受け入れを行っておりますが、入所や長期入院等による中止者・ショートステイなどのお休みが多く、絶対数が伸びない結果となっております。

今後は、より一層、安定した利用者の確保のため、他事業所や介護支援専門員との連携強化と、新規利用者の柔軟かつ早急な受け入れ態勢を整え、利用者・家族のニーズに合わせたサービスの提供が出来るように内容の見直し検討を行って参ります。

個別機能訓練や新しいレクリエーションの充実、送迎範囲の検討、パンフレットの配布、事業所の挨拶周り、他部署との連携等、他事業所との関係づくりを積極的に行い、利用者のニーズに応えられるようにサービスを提供して参ります。

また臨時利用、欠席の振り替えを積極的に行い、利用者及びご家族様により安心したサービスが提供できるように努めてまいります。

令和元年度 横浜市常盤台地域ケアプラザ事業報告

＜施設理念＞

- (1) 明るく誰もが温もりを感じることのできる施設運営の実現
- (2) 地域住民主体で夢のあるコミュニティづくりの支援

社会福祉法人なでしこ会は、福祉保健サービスを必要とされる方に対して、個々のニーズに即した積極的な援助を行っていきます。

＜事業目的＞

- (1) 地域ケアプラザの果たすべき役割である「地域における市民の健康で安心・安全な生活」の実現に向けて、横浜市と連携・協働して活動します。
- (2) 福祉・保健の拠点として地域に根差し、「地域包括ケア」推進機関として、また各種自主事業実施施設として具体的な目標設定をして事業運営を行います。
- (3) 介護保険事業に関しては、介護保険法の運営基準に従いながら、ご利用者様満足度の高いサービスの実現を図ります。

＜施設全体として～振り返り～＞

- (1) 第Ⅲ期地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の推進に向けて、連合町内会毎に、支援チームの一員として地区懇談会にケアプラザ職員が参加し、地区別計画推進の一助を担いました。
- (2) 『横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた 保土ヶ谷区行動指針』を踏まえた『地域包括ケア』関連事業として、地域ケア会議、多職種連携、介護予防、認知症支援、ケアマネジャー支援、権利擁護等を実施しました。
- (3) 横浜国立大学(常盤台まちづくり応援団)と協働でワークショップを企画し、『羽沢横浜国大駅周辺地域のサインを考える』をテーマに年間6回開催しました。
- (4) 生活支援の仕組みづくりとして、常盤台地区『ありが隊』取組みを支援しました。
- (5) 7月『セタコンサート』を開催し、地域の多世代交流と活性化を推進しました。
- (6) 10月『10周年記念ヘルキー秋フェスタ&利用者発表会』を開催し、式典を通じて地域や関係者の皆様に日頃からの感謝を申し上げるとともに、活動団体の発表機会の確保に努めました。
※3月『桜まつり』は新型コロナウイルス感染拡大予防の為中止しました。
- (7) ボランティア活動の活性化を目的として『ボランティアポイント講座』を実施し、新規のボランティア発掘に努めました。
- (8) 横浜保土ヶ谷中央病院と協力して健康講座を開催しました。
- (9) 保土ヶ谷中学校の学生が毎週定期的にデイサービスのボランティアを始めました。
- (10) 常盤台小学校3年生がデイサービスとの交流会を行ないました。
- (11) デイサービスのサービス提供体制加算を4月からI1に変更しました。

＜令和2年度に向けた課題＞

- (1) 『横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた 保土ヶ谷区行動指針』を踏まえた取組み。
- (2) 上記推進に向けて『地域包括ケア』関連事業の継続推進。
(地域ケア会議、多職種連携、介護予防、認知症支援、ケアマネジャー支援、権利擁護等)
- (3) 第Ⅳ期 保土ヶ谷区地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の策定。
- (4) 高齢者だけでなく、子育て世代や障がい者も含めた多様な地域住民に向けた事業展開。
- (5) 生活支援の充実。地域アセスメントに基づく見守り・支え合いの仕組みづくり。
- (6) ボランティアの発掘・育成と活動範囲の拡充。
- (7) 5職種連携の推進と地域課題の共有。
- (8) 『羽沢横浜国大駅』の新設にとまなうまちづくりの提案。
- (9) コンプライアンス対策の推進。
- (10) デイサービス個別レクリエーションの充実。
- (11) 介護支援専門員の増員(補充)。
- (12) 新型コロナウイルス感染症への対応。

I. 地域包括支援センター事業

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごして頂くために総合的な相談・支援を行う機関であり、3職種がお互いに連携して日常生活の支援や様々の相談に応じています。事業内容は総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント・介護予防ケアマネジメント自主事業を実施しています。各事業毎の実績は以下の通りです。

1. 総合相談・支援事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

地域の高齢者等に対して面接、電話等による相談を実施し、必要な支援内容を把握するとともに、地域における適切な機関、制度、サービスの利用に繋げる等の支援を行うほか、相談者からの依頼を受けて必要がある場合に、相談者の自宅等を訪問し、安否確認、情報提供、各種福祉保健サービスの申請受付等に努めている。

(1) 総合相談事業実績 合計 1768 件 ※H30年度実績合計 1245 件

利用方法別 合計 5304 件

分類		手段		時間帯	
新規	継続	面接	電話FAX・その他	9～17	17～21
314	1454	179	1589	1760	8
合計	1768 件	合計	1768 件	合計	1768 件

対象者別 合計 1768 件

65歳以上					40～64歳	
自立	二次予防対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
9	0	390	664	690	8	7

相談者別 合計 1805 件 (重複有り)

本人	家族	地域住民	サービス事業者	施設・医療	区社協	その他
167	655	81	520	179	7	196

相談内容別 合計 4048 件 (重複有り)

介護保険	介護予防事業	行政サービス	インフォーマルサービス	認知症	介護医療	施設入所入院	日常生活課題	苦情	成年後見	虐待	消費者保護	その他
1088	276	5	34	392	582	230	767	43	80	24	85	442

(2) 訪問事業実績 合計 116 件 ※H30年度実績合計 193 件

利用方法別 合計 239 件

分類		時間帯	
新規	継続	9～17	17～21
40	199	232	7
合計	239 件	合計	239 件

対象者別 合計 239 件

65歳以上					40～64歳	
自立	特定高齢者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
1	0	87	65	86	0	0

援助内容別 合計 780 件 (重複有り)

安否確認 状況確認	介護・保健等 指導助言	申請受付		他機関等との サービス調整	情報提供	その他
		介護保険	行政サービス			
224	106	27	1	278	143	1

2. 地域ケア会議

多職種による個別事例の検討を通じ、高齢者の自立に資するケアプランにつなげていくとともに、個別事例の検討を積み重ねることで、地域課題を発見し、新たな資源開発につなげていく。

7月	個別会議:転入し地域に馴染みのない認知症の方を地域の交流に	22人
9月	個別会議:ゴミ集積所を守る認知症ひとり暮らしの方を地域の交流に	23人
10月	個別会議:一人暮らし、認知症の方への支援	21人
11月	包括圏域会議:ひとり暮らしの認知症の方を地域で支える	35人
合計		101人

3. 運営推進会議

地域密着型サービスの事業について提供しているサービス内容を利用者の家族や地域住民の代表者に明らかにし、地域と連携を図ることを目的とした会議です。

4月	小規模多機能型「うの花」	1件
5月	小規模多機能型「メープル」「セントケアホーム保土ヶ谷」	2件
7月	小規模多機能型「メープル」	1件
9月	「豊穡の大地」「リフレ和田町」「輝きライフ」「ボンジュール」「fureai和田町」	5件
10月	「リハプライド」	1件
11月	「オリーブ常盤台」	1件
12月	小規模多機能型「うの花」	1件
1月	小規模多機能型「セントケアホーム保土ヶ谷」	1件
2月	小規模多機能型「うの花」	1件
3月	合同開催	8件
合計		22件

4. 権利擁護事業

福祉保健関係者とのネットワークを構築し、支援を要する方を早期発見し相談に繋げられるように体制を整備すると共に、研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。また、地域の方へ情報を提供している。

開催月	日付	内容	参加人数
5月	18日	終活講座「家族で考える介護と相続」セミナー	38人
7月	20日	終活講座「家族信託」セミナー	40人
11月	30日	終活講座「家族で考える介護と相続」セミナー	25人
合計		全3回	103人

5. 認知症高齢者等SOSネットワーク

地域に住む認知症の方が万が一、行方不明時になった時になるべく早く見つかるよう関係機関で協力して、地域ぐるみの発見協力・見守りするネットワークです。

登録者数	登録人数
前年度までの登録者数(平成27年～平成31年)	31人
今年度の新規登録者数(令和1年～)	9人
現在の合計登録者数	40人

現在登録されている協力機関

介護老人保健施設「スカイ」、デイサービス「セントケア保土ヶ谷」、横浜保土ヶ谷中央病院
リハビリデイサービス「ファイト」、特別養護老人ホーム「レジデンシャル常盤台」
特別養護老人ホーム「ラポール三ツ沢」

6. 包括的・継続的ケアマネジメント事業

地域における包括ケア体制の構築のために地域の介護支援専門員を対象とした専門家との相談会・研修会・意見交換会(ケアマネ連絡会, 合同ケアマネ連絡会)を実施している。
また、地域の方々へ情報発信とは別に介護・医療セミナーを開催している。

(1) ケアマネ連絡会 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

開催月	内 容	参加人数
4月	ケアマネジャー連絡会・「介護予防・コグニサイズを学ぶ」	39人
5月	ケアマネジャー連絡会・「基幹病院地域連携室MSW、NS交流会」	96人
	けあまねっとセミナー「リハビリの基礎知識と支援方法」	51人
6月	ケアマネジャー連絡会・「ケアマネジャーのメンタルヘルス」(外部講師)	59人
9月	ケアマネジャー連絡会「ケアマネジャーのコンプライアンス」(外部講師)	60人
	主任ケアマネジャー連絡会「ファシリテーションの基礎・地域包括ケアシステム」	31人
10月	多職種連携会議全大会「歯科医科連携」	251人
	けあまねっとセミナー「AIケアマネジメント」	30人
11月	ケアマネジャー連絡会「社会福祉士共催・虐待」	69人
12月	ケアマネジャー連絡会「腎臓病と血液透析」(外部講師)	53人
	けあまねっとセミナー「多問題家族の対応」	31人
1月	主任ケアマネジャー連絡会「生活支援体制整備事業を学ぶ」	41人
2月	ケアマネジャー連絡会「介護予防ケアマネジメント伝達研修」(外部講師)	65人
3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
合計		876人

サービス担当者会議の開催支援や抱えている困難事例等への相談支援の実施。また新任・就労予定のケアマネジャーが円滑に業務が進められるよう、区単位で実習の受入調整・支援を実施している。

(2) 事例検討会 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

開催月	内 容	参加人数
4月	事例検討会・「ICFの考え方から長期目標を考える」	22人
5月	事例検討会・「総合病院精神科病棟を学ぶ」	33人
6月	事例検討会・「樹木葬から看取りの準備を考える」	33人
7月	事例検討会・「認知症の一人暮らしの方を地域で支える」民生委員交流会	72人
8月	事例検討会・「家族との連携を拒否する高齢者の対応」	21人
9月	包括圏域多職種連携会議	87人
10月	事例検討会・「聞こえの仕組みと補聴器」	25人
11月	事例検討会・「治療食を学ぶ」	29人
12月	事例検討会・「民事後見」	32人
1月	事例検討会・「バイオ栄養」	20人
2月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
合計		374人

包括圏域で業務を担当するケアマネジャーからの相談、スキルアップを目的に、毎月開催している。

(3) ケアマネジャー相談支援 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

	介護保険制度		一般行政制度			その他	相談件数 (合計)
	予防給付	介護給付	高齢関係	障害関係	保護関係		
4月	15	27	42	3	2	42	131人
5月	13	26	39	5	1	39	123人
6月	16	27	43	5	0	43	134人
7月	10	29	39	1	0	39	118人
8月	13	24	37	0	3	37	114人
9月	9	24	33	2	2	33	103人
10月	18	35	50	0	3	17	123人
11月	25	27	50	0	2	46	150人
12月	9	25	33	0	1	17	85人
1月	17	30	44	0	3	43	137人
2月	25	38	61	0	2	44	170人
3月	26	39	62	0	3	58	188人
合計	196	351	533	16	22	458	1576人

(4)新任・就労予定ケアマネジャー研修 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

	内 容	参加人数	
		1回目	2回目
9月	座学:保土ヶ谷区の制度説明など。	8	0人
11月	個別のフィールドワーク	8	0人
12月	各施設紹介・反町福祉機器センター実習	8	0人
合計		24人	0人

(5)介護者のつどい (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

介護をされているご家族を対象に介護に関する情報提供や医療に関する勉強会を開催し在宅生活の安定が図れる事を目的に開催している。

開催月	内 容	参加人数
5月23日	「オーラルフレイル」の勉強会と懇談会	5人
7月25日	「疲れない身体づくり」講座と懇談会	5人
9月27日	「施設見学」神奈川区のデイサービス見学	9人
11月28日	「塩分制限・低栄養」講座と懇談会	2人
1月23日	「ツボ押し体験教室」講座と懇談会	5人
3月26日	権利擁護ミニ勉強会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	
合計		26人

7. 介護予防ケアマネジメント事業 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

要介護状態になることをできる限り防ぎ、要介護状態になっても状態がそれ以上悪化しないように支援をしていきます。対象者は、(1)要支援1・2の方、(2)一般高齢者に分けられます。

(1) 介護予防支援ケアマネジメント事業実績 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	12	13	11	16	11	11	8	16	3	7	5	6	119
継続	202	202	204	211	215	217	219	229	236	236	234	235	2640
合計	214	215	215	227	226	228	227	245	239	243	239	241	2759

	直 接				委 託				直接	委託	合計
	要支援1		要支援2		要支援1		要支援2				
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続			
4月	0	10	0	15	6	59	6	118	25	189	214
5月	0	10	0	15	4	62	9	115	25	190	215
6月	0	9	0	15	5	61	6	119	24	191	215
7月	0	9	0	14	12	64	4	124	23	204	227
8月	0	9	0	13	1	73	10	120	22	204	226
9月	0	8	0	13	4	72	7	124	21	207	228
10月	0	8	0	13	3	68	6	129	21	206	227
11月	0	6	0	13	6	68	14	136	19	224	243
12月	1	8	0	13	1	68	3	145	22	217	239
1月	0	9	0	13	4	66	3	148	22	221	243
2月	0	8	0	13	1	65	6	146	21	218	239
3月	0	7	0	13	3	64	7	144	20	218	238
合計	1	101	0	163	50	790	81	1568	265	2489	2754

(2) 介護予防事業 延合計1,587人(共催事業・自主活動グループなどへの支援も含む)

介護予防の普及啓発活動や地域からの情報提供、本人・家族からの相談等、様々な経路から情報収集を行い、要介護状態になる可能性が高い高齢者を早期に把握するよう努めている。また、ケアプラザの自主事業や地域で行われている介護予防・転倒予防の運動教室等への介入を行い、地域住民と共に健康づくりや介護予防に対する取り組みを続けている。きらり☆シニア塾立ち上げの支援を行い、現在は23ヶ所が認定を受けて活動している。

	日付	場所	実施内容	小計
ノルディックウォーキング in新横浜	4月10日	新横浜ラポール	ノルディックウォーキングのスキルアップ研修 (神奈川区若竹苑共催自業)	18人
貯筋運動	4月～9月 (月1～2回開催)	常盤台地域ケア プラザ	介護予防体操教室(参加者80代中心)	121人
スポーツ吹き矢	4月～9月 (月1～2回開催)	常盤台コミュニ ティハウス集会 室	健康づくり(コヒハ共催)	346人
スマイル (鎌谷町体操教室)	4月～9月(月4回)	鎌谷町自治会館	健康体操(きらり☆シニア塾)	256人
体験!実践! スリーA講座	6月6日、20日 7月4日	常盤台地域ケア プラザ	認知症予防と担い手育成を目的として(生活支援共催) 講師:NPO法人「かたつむりの会」	65人
男性かがやき塾 ～コーヒー編～	4月～9月 (月1回開催)	常盤台地域ケア プラザ	男性の健康づくり、担い手づくり(生活支援共催)	153人
出張コーヒー隊	7月26日	常盤台西部自治 会館	男性の健康づくり、担い手づくり(生活支援共催) 男性かがやき塾のボランティアによるドリップコーヒーの提供	10人
きらきら長寿ときめき (峰沢町・岡沢町)	7月26日	峰沢町・岡沢町 自治会館	ロコモ予防と栄養の講座(栄養士による)	53人
スクエアステップリー ダー養成講座	9月5日	常盤台地域ケア プラザ	スクエアステップリーダーフォローのための講座	26人
ときもり倶楽部	毎週水曜日開催	常盤台地域ケア プラザ	はまちゃん体操・脳トレ(毎回10名程が参加)	319人
きらきら長寿ときめき塾	6月13日 9月26日	常盤台地域ケア プラザ	栄養講座・口腔機能向上	24人
地域活動グルー プリーダー連絡会	10月3日	常盤台地域ケア プラザ	作業療法士によるコミュニケーションスキルアップ、リーダー支援	14人
ノルディック ウォーキング in横浜国大	10月8日	常盤台地域ケア プラザ	ノルディックウォーキングの講座、若竹苑との交流 (神奈川区若竹苑共催自業)	39人
きらきら長寿 ときめき塾	10月17日	常盤台地域ケア プラザ	ロコモ予防(体操や脳トレ)	14人
きらきら長寿 ときめき塾	11月7日	峰沢団地 自治会館	ロコモ予防・認知症予防	16人
出張コーヒー隊	11月22日	常盤台地域ケア プラザ	男性の健康づくり、担い手づくり(生活支援と共催) 男性かがやき塾のボランティアによるドリップコーヒー提供	20人
きらきら長寿 ときめき塾	12月26日	常盤台地域ケア プラザ	口腔機能向上(オーラルフレイル予防、義歯の手入れなど)	15人
レッツ! コグニサイズ!	2月6日 2月13日	常盤台地域ケア プラザ	介護予防講座(コグニサイズ)	50人
簡単!身につく! 体力測定	2月7日	常盤台地域ケア プラザ	体力測定(体操・口腔体操含む)	15人
峰沢団地 体力測定	2月20日	峰沢団地 自治会館	体力測定(口腔体操含む)	13人
合計				1587人

8. 協力医による活動

定期的にケアプラザへ来所して頂き、地域活動交流・地域包括支援センター事業に関する協力を実施

開催日	区分	相談内容等	参加人数
7月12日	包括	地域活動交流事業	23人
7月18日	包括	事例検討会(民生委員・ケアマネ連絡会)	72人
9月19日	包括	多職種連携会議	95人
10月18日	包括	地域活動交流事業	15人
11月28日	包括	事例検討会(ケアマネ連絡会)	22人
12月12日	包括	地域包括支援センター企画への協力(講座)	49人
合計		6回	276人

9. 自主事業

(1) 出張講座等 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

地域ケアプラザ並びに地域包括支援センターを知って頂くことをはじめ、地域の高齢者の実態把握や介護予防や各種制度の周知等を目的に実施している。

開催日	内 容	場 所	参加人数
4月2日	スマイル(鎌谷体操教室)	鎌谷町自治会館	24人
4月19日	ほっとなサロン	峰沢町岡沢町自治会館	55人
5月27日	カラオケ長寿会	常盤台西部自治会館	9人
6月3日	ゆうゆうサロン(熱中症予防)	峰沢町岡沢町自治会館	20人
6月27日	ソラシドの会	常盤台中部自治会館	8人
6月21日	ほっとするサロン 上星川	上星川町内会館	77人
7月19日	常盤台東部食事会(熱中症予防)	常盤台東部自治会館	21人
8月16日	ほっとするサロン 上星川	上星川町内会館	60人
9月20日	ほっとなサロン	峰沢町岡沢町自治会館	56人
10月27日	常盤台地域民生委員あんしん訪問員講座	常盤台地域ケアプラザ	33人
11月14日	横浜国大大学院講座	横浜国大	45人
11月22日	横浜国大教職員講座	横浜国大	17人
12月12日	和田東部地区ケアプラザ情報案内	和田東部自治会館	15人
	※以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
	合計		440人

(2) キャラバン・メイト連絡会

(平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民(認知症サポーター)を一人

開催日	内 容	参加人数
8月5日	ときメイト連絡会「講座・オレンジカフェ」打ち合わせ	10人
12月5日	ときメイト連絡会「講座・オレンジカフェ」打ち合わせ	8人
合計	全2回	18人

(3) 認知症サポーター養成講座

(平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

認知症になっても安心して地域で暮らせるまちづくりをすすめていくパートナーとして認知症サポーターを養成する。

開催日	場 所	参加人数
7月1,2,11日	常盤台地域ケアプラザ「常盤台小学校3年生」サポーター養成講座	121人
11月20日	横浜国立大学 都市科学部 認知症サポーター養成講座	60人
10月16日 11月20日	横浜保土ヶ谷中央病院 看護師 認知症サポーター養成講座	20人
12月2日	上星川小学校 6年生 認知症サポーター養成講座	84人
1月16日	上星川 ふらっと109 認知症サポーター養成講座	36人

2月26日	保土ヶ谷中学校 3年生 認知症サポーター養成講座	310人
合計	全9回	631人

(4) ときわオレンジカフェ (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

認知症の人やその家族、認知症の事が気になる人、ボランティア、そして医療やケアの専門職などが気楽に集まり、生活上の悩みを聞き取る場所として開催している。

開催	日付	内 容 (場所)	参加人数
4月	19日	さくらカフェ(グラニー保土ヶ谷)	26人
6月	11日	あじさいカフェ(グラニー保土ヶ谷)	27人
7月	12日	レコードカフェ(夢の里)	24人
9月	10日	お月見カフェ(グラニー保土ヶ谷)	15人
10月	18日	紅葉カフェ(夢の里)	19人
12月	10日	クリスマスカフェ(グラニー保土ヶ谷)	28人
合計		全6回	139人

(5) Pi-Po-Wan(ピーポーワン) (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

常盤台わんわんパトロール、毎日愛犬と散歩する方に対して、地域の高齢者の方々の見守りをお願いしています。犬の飼い主の方に登録をして頂き、登録をされた方に「特製お散歩バック」をプレゼントしています。現在約60人が登録されています。

毎日の愛犬との散歩の際に地域の高齢者を見守っていただくメンバーシップです。

見守りの目を養成する為に認知症サポーター養成講座を開催し、同時にメンバー同士のつながりも出来るよう働きかけをしています。

1月	19日	中央東部地区「お餅つき」	6家族
合計		登録者数	現登録数81家族

(6) 病院連携 (平成31年4月～令和2年3月末日迄の実績)

近在の横浜保土ヶ谷中央病院を中心に医療機関と連携し、健康に関する企画を行っています。

7月	3日	健康講座(生活習慣病とその予防)	18人
10月	3日	健康講座(生活習慣病予防・ヒートショック)	35人
12月	19日	健康講座(生活習慣病予防・クリスマスランチ会)	20人
合計		全3回	73人

II. 地域活動・交流事業

令和2年3月末現在

本年度の地域活動事業は、地域の福祉・保健活動の活動が活性化できるように、プラザが行う自主事業・共催事業を開催し、地域のボランティア団体・自治会との連携を図りました。地域の福祉保健活動団体への部屋利用促進も図りました。

(1) 自主事業・後方支援事業実施報告

事業名	実施日	講師など	参加者数	内容
ときわの森 子育て広場	毎月第4木曜日	イベント時は外部講師を 依頼する	264 (7回)	毎回、内容を変えて親子で楽しめる体操やミニイベントを開催して子育て中の仲間作りを図る。
ときわの森 らくらくストレッチ体操教室	毎月1回 月末近く	緑川真紀子氏	153 (9回)	無理なく椅子に座って行う高齢者を対象としたストレッチを中心とした運動教室。
ときわの森 美と健康体操	毎月第1・3水曜 日	姫野武史氏	219 (20回)	美しい姿勢を保つためのストレッチや心身ともに健康になるための体操を行う。
ときわの森 パン教室&和菓子教室	平成31年4月13日 令和元年5月11 日・6月8日・7月13 日・10月12日・12 月14日・令和2年2	松尾燕子氏	46 (6回)	月ごとにメニューを変え、基本的なパン作りから親しみやすい和菓子など作成して交流を図る。
歌声サロン	毎月第1・3 火曜日	コミュニティハウス 共催	674 (11回)	昔なつかしい歌や童謡などをピアノの伴奏に合わせて参加者全員で歌う。
ときわの森初級韓国語講座	毎月第1・3 火曜日	キム・ドンシク 氏	193 (19回)	横浜国立大学の韓国留学生講師のもと韓国語の基礎を学ぶ講座(初級)。
ときわの森 音と音楽で遊ぼう	毎月第1 水曜日	有富正子氏	80 (9回)	発達にかたよりのある子どもの音楽を中心とした余暇支援。
園芸ボランティア活動	毎月1回 第3月曜日	コミュニティハウス 共催	75 (11回)	共用部分の中庭にお花や野菜をボランティアさんに植えてもらい、憩いの場を設ける。
あったかほだごやみんなde 食堂ヘルキーカーフェ	平成31年4月12日 令和元年6月14 日・8月9日・12月	みんなで食堂実行委員会・ ぎんがむら・NPO法人チャ ット・ジャンボリア	370 (5回)	地域企業の廃棄となる食材を利用し、ケアプラザで調理して地域の親子に食事を提供する。孤食にならないための取り組み。
ときわカフェ	毎月1回 第4金曜日	常盤台民生委員他	364 (8回)	11:00～14:00まで多目的ホールを開放して地域の方々がお茶を飲みながら、気軽に集える場所としてカフェを開催。
ときわの森 おもちゃ病院	子育て広場同時 開催	宮本幸志 氏	70 (10回)	壊れているおもちゃを無料で診断した後、修理可能なおもちゃを直してもらう(部品代は有料)。
男子の料理教室	令和元年5月30 日(火)	だいこんくらぶ	9 (1回)	だいこんくらぶの方々と一緒に男性に向けた料理教室を開催
幼稚園ママに幼稚園こと聞い ちゃおう!	令和元年5月30 日(木)	保土ヶ谷区子育て支援拠点 こっころ	30 (1回)	入園前の子育て中の保護者からの質問を経験者である先輩ママからの情報をもらい、入園前の不安を交流しながら解消していく。
ときわの森七夕コンサート	令和元年7月6 日(土)	横浜国立大学吹奏楽団 常盤台小学校	350 (1回)	地域住民のための吹奏楽演奏会。
ピザ作りにチャレンジ	令和元年7月29 日 (月)	コミュニティハウス 共催	12 (1回)	コミュニティハウスの「寺子屋」事業内で小学生を対象に開催しお菓子作りの楽しさを知ってもらおう。
知って安心食中毒の豆知識 ②	令和元年8月30 日(月)	保土ヶ谷区生活衛生課食 品係	30 (1回)	食中毒に関して知識や調理室の汚れ度チェックや正しい手洗いの方法について学ぶ。
ときわの森 子育て広場 水遊び 「親子でサマーパーティー」	7月25日(木) 8月1日(木)	子育て広場見守り ボランティア	72 (2回)	未就園児を対象として、ケアプラザの庭での水遊び・子育て中の親同士の交流を図る。
ときわの森中学生が活躍する ボランティア活動	令和元年5月15日 ～11月27日(水) 毎週水曜日、水遊 び7月25日・8月1 日	保土ヶ谷中学校生	66 (19回)	保土ヶ谷中学校の生徒が中心となって常盤台デイサービスと子育て広場水遊びでのボランティア活動。

「よこはまシニアボランティア登録研修会」	令和元年9月4日 (水)	ケアプラザ職員	10 (1回)	横浜市民65歳以上を対象とした事業の登録研修会。高齢者の社会参加、新たな担い手の発掘育成等のきっかけづくり。
10周年記念ヘルキー秋フェスタ&利用者発表会	令和元年10月6日 (日)	コミュニティハウス 共催	400名 (1回)	10周年記念式典の開催。ケアプラザ自主サークル作品展とダンスやコーラスの発表会。
第6回ボランティア感謝祭	令和元年11月7日 (木)	ばらっずの演奏	18 (1回)	ケアプラザでボランティアで活躍されている団体と個人を招いて、食事会と音楽会で楽しんでいただき交流を図る
ときわの森親子で楽しむ「クリスマス会」	令和元年12月7日 (土)	ママ音楽ユニットショコラティ 演奏	48 (1回)	クリスマスを祝う音楽会を開催。サンタの登場でボランティアが作成したプレゼントを渡す。
ときわの森赤十字救急法基礎講習&救急員養成講習	令和元年1月11日 (土)・12日 (日)・13日 (月)	日本赤十字社神奈川県支部	105名 (3回)	3日間で心肺蘇生法・AEDの扱い方法・傷の手当てと三角巾の使い方・担架搬送などを学ぶ。
ときわの森ハートコ広場	令和2年2月22日 (土)	緑川真紀子氏	12 (1回)	土曜日の午前中に開催して母親だけでなく父親も参加できる企画で開催。
第11回桜まつり (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	令和2年3月14日 (土)	コミュニティハウス 共催		バザー・フリーマーケット・ボランティア協力による各種食品及び花の販売・障がい者施設の食品販売。

(2)他ケアプラザとの共催事業

事業名	実施日	参加者	内容
ほっとフレンズ 2019夏 ボランティア研修・説明会「夏祭り・音楽会」	説明会令和元年7月27日説明会 当日 8月4日 両日(日)	49 (2回)	保土ヶ谷区7ケアプラザが合同で開催している障害児の余暇支援事業。川島地域ケアプラザで開催。

(3)後方支援事業

事業名	実施日	参加者数	内容
だいこんくらぶ・料理教室	毎月第3 火曜日	60 (8回)	毎月1回ケアプラザにて料理教室を開催しイベント時のボランティア活動につなげている。
つるし雛 ときわ会	毎月第2・4 金曜日	130 (21回)	自主事業「今日から始めるつるし雛」より自主グループで活動して利用者発表会での作品展示に参加。
お楽しみ手芸教室	毎月第4 土曜日	32 (8回)	ボランティアの協力のもと木目込み人形作成している自主グループ、利用者発表会での作品展示に参加。
韓国語教室・じゃんけんぼん	毎月第2・4木 曜日	94 (18回)	第1回韓国語講座からの自主グループ。横浜国立大学留学生講師に招いて韓国語を学ぶ。
ダンスクラブ	原則毎月第 1.2.3月曜	403 (34回)	ケアプラザ事業から発展して自主グループとなりジャズダンスを練習、イベントやデイサービスでのボランティア活動につながっている。
ヨーガ教室	第1・3金曜日	586 (20回)	ヨーガの基本的なポーズとストレッチを専門講師の指導のもと年代を問わず無理なく運動を進めていく。
釜台囲碁愛好会	第2・4日曜日	210 (22回)	ケアプラザの自主事業から発展して自主グループとなり地域の囲碁好きの方が集まり開催している。

(4)広報誌の発行

自治会の回覧板を利用し、プラザ事業の広報・情報発信を目的に広報誌「ときわの森」を発行しました。
発行回数 毎月発行 発行部数 約1,300部/月

- ・常盤台地域ケアプラザホームページにてご覧いただけます。
- ・常盤台連合町内会及び保土ヶ谷区社会福祉協議会のホームページにリンクしています。
- ・自主事業の参加者募集に関しては、区の広報誌にも掲載依頼を行いました。

(5)貸し館状況(参考) 延べ利用件数

H30年度	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
多目的ホール	139件	138件	169件	139件	585件
調理室	41件	41件	64件	78件	224件
ボランティアルーム	72件	79件	104件	97件	352件
地域ケアルーム	100件	94件	100件	94件	388件
合計	352件	352件	437件	408件	1549件

延べ利用件数

平成31年度	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
多目的ホール	133件	147件	147件	103件	530件
調理室	41件	47件	64件	30件	182件
ボランティアルーム	89件	102件	117件	58件	366件
地域ケアルーム	96件	91件	94件	68件	349件
合計	359件	387件	422件	259件	1427件

稼働率

H30年度	多目的ホール	調理室	ボランティアルーム	地域ケアルーム
9時～12時	54%	22%	30%	37%
12時～15時	59%	24%	33%	38%
15時～18時	39%	13%	17%	21%
18時～21時	20%	6%	21%	16%
平均	43%	16%	25%	28%

稼働率 (平成31年4月～令和2年3月)

H31年度	多目的ホール	調理室	ボランティアルーム	地域ケアルーム
9時～12時	47%	17%	31%	32%
12時～15時	54%	22%	35%	37%
15時～18時	31%	11%	15%	20%
18時～21時	24%	2%	24%	11%
平均	39%	13%	26%	25%

(6) ボランティア関係

- ・音楽・演芸の団体はデイサービスでの定期演奏を続けていただいています。
- ・料理関連の団体はイベントでの調理ボランティアでご協力いただいています。
- ・園芸ボランティア活動として花壇やときわガーデンの整備やイベント時の寄せ植えの販売等ご協力いただいています。

団体名	活動内容	回数
フレンドコスモス	デイサービスでの大正琴の演奏会及びイベントへの参加	1回
ときわコーラス	イベント及びデイサービスでの季節ごとに歌の披露	2回
趣味の会	デイサービスでの日本舞踊・フラダンス・歌の披露	1回
園芸ボランティア	施設内・外の花壇の整備と花植え・イベントでの寄せ植え販売	11回
ほどがや えかたりーべ	デイサービスにて地域の民話などの紙芝居	11回
横浜国立大学吹奏楽団	デイサービスでのミニ演奏会	1回
フルートアンサンブル「クパゼミン」	デイサービスの演奏	1回
沖縄少林寺流空手道研究会	デイサービスでの披露	1回
横浜国立大学吹奏楽団	七夕コンサート・デイサービスでの演奏会	1回
なるこ踊り・なるこ会	デイサービスでの演奏会	1回

・ボランティア活動(個人)

デイサービスでの活動 子育て水遊び (中学生)	話し相手・レクリエーション補助・準備・片付け	66名 (登録者 24名)	19回
デイサービスでの活動	話し相手・ドライヤーかけ・レクリエーション補助・準備・片付け	4名	63回
デイサービス 紙芝居ボランティア	地域で昔から活動されている。主に紙芝居を披露	1名	9回
子育て広場(水遊びを含む)	自主事業レクリエーション補助及び子どもの見守り水遊びでの見守り	5名	9回
音と音楽で遊ぼう ボランティア	発達にかたよりのあるお子さんの見守り	1名	7回
和菓子&パン教室	自主事業和菓子&パン教室のお手伝い	1名	6回
ケアプラザ・イベント	ヘルキー秋フェスタ&利用者発表会	33名	1回
おもちゃ病院ボランティア	子育て広場開催時に壊れたおもちゃを原則無料で修理	2名	9回
らくらくストレッチ体操教室	ケアプラザ自主事業 体操教室のお手伝い	1名	2回

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和2年3月末現在

生活支援体制整備事業とは、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、多様な主体による多様な支援の提供体制を構築し、生活支援・介護予防の充実した地域づくりに取り組んでいく事業です。

地域や個別のニーズ・地域資源の把握・分析し、資源開発とさまざまな機関とのネットワーク構築、ニーズと取組のマッチングを行います。

(1) 地域特性や資源・ニーズの把握・分析

- ・地域活動等の社会資源、地域課題の把握、ネットワーク構築を目的として、地域主催のサロン・趣味活動・体操教室等の地域活動や地域の課題を出し合う場・共有検討の場である会合等に参加しました。
- ・ケアプラザエリア内4連合地区での活動、会合に参加し、地域住民と顔の見える関係作りに努めました。
- ・ケアプラザ自主事業(地域包括支援センター、地域活動・交流事業)参加者、利用者から直接声を聞き、ニーズ調査し現状把握に努めました。さまざまな情報を基に地域支援、自主事業開催に繋げました。

○地域主催活動・会合等 参加報告

		活動	会合
平成31年	4月	5回	4回
令和元年	5月	10回	1回
	6月	6回	6回
	7月	5回	2回
	8月	5回	2回
	9月	2回	3回
	10月	4回	1回
	11月	9回	1回
	12月	3回	2回
令和2年	1月	4回	6回
	2月	5回	5回
	3月	0回	0回
	合計	58回	33回

(活動) ※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ふれあい鎌谷、転骨予防体操教室スマイル(鎌谷町自治会館)、
 ジャキッ岡沢(岡沢町自治会館)、峰沢団地サロン(峰沢団地集会所)、
 シルバー部(上星川東部集会所)、和田西部ストレッチ同好会(和田西部自治会館)、
 常盤台北部サロン(常盤台北部自治会館)、ときもり倶楽部(ケアプラザ)、
 ソラシドの会(常盤台中部自治会館)、カラオケ長寿会(常盤台西部自治会館)、老人会 等

(会合)

中央東部地区懇談会(峰沢町岡沢町自治会館)、
 常盤台地区連合町内会定例会、ほっとなまちづくり推進委員会(ケアプラザ)、
 和田・釜台地区連合町内会定例会、地区社会福祉協議会定例会(釜台町自治会館)、
 上星川地区社会福祉協議会定例会(上星川東部町内会集会所)、
 その他、集いの場や生活支援の仕組みづくり等の検討会合 等

(2) 情報発信・ネットワーク構築

・高齢者自身が役割を持って活躍できる場、社会参加を通じた介護予防、また地域の担い手発掘等の視点をもとに地域で地域を支える仕組みづくりに向けて、生活支援体制整備事業説明やケアプラザ周知活動を行いました。また地区の現状に応じて、活動立ち上げや継続発展に向けて、情報提供等の支援を行いました。

・地域活動や会合・ケアプラザ事業参加者、生活支援コーディネーターパンフレット等を活用した事業の説明、広報紙「ときわの森」に毎月記事掲載を行い活動報告を行いました。

・隣接地区の共通課題解決に向けて、区域を越えて地域や大学、行政と連携を図りました。羽沢地区の方にも昨年度からワークショップに参加いただき、地域での魅力課題を話し合い交流するきっかけ作りにもつながりました。また横浜市へ住民主体での「羽沢横浜国大駅周辺のバリアフリー基本構想の提案」に向けて支援させていただきました。さらに現在は計画的にサインづくりを進めていく「まちづくりグループ」の一員として携わっています。

・郵便局の協力を得て一角にケアプラザのコーナーを設け、広報紙やチラシを置かせていただきました。

(3) 自主事業実施報告(共催事業を含む)

事業名	実施日	講師など	参加者	内容	共催
ワークショップ	6月15日 8月24日 9月28日 11月9日 12月1日 2月15日	横浜国立大学	200人 (6回)	地域住民と学生が話し合い、住みやすい街づくりについて検討する。羽沢横浜国大駅開業に関連し「まちの情報の見える化」をテーマにサインづくりを検討。	常盤台まちづくり応援団
男性かがやき塾 ～コーヒー編～	月1回 基本第2水曜	杉山 輝義氏	153人 (11回)	シニア男性、またはご夫婦を対象に、コーヒーの淹れ方を学ぶ講座。男性の居場所づくり、活躍へのきっかけづくり。	地域包括支援センター
出張コーヒー隊	7月26日 11月22日	なし	46人 (2回)	男性かがやき塾～コーヒー編～の受講シニア男性が、地域向けにドリップコーヒーを淹れる実践の場。 *3月23日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	地域包括支援センター
体験！実践！スリーA 講座	6月6・20日 7月4日	スリーA よこはま かたつむりの会	65人 (3回)	地域活動グループのリーダーや新規の担い手候補に向けたリーダー養成講座。	地域包括支援センター
「よこはまシニアボランティア ポイント」登録研修会	9月4日	ケアプラザ 職員	10人 (1回)	横浜市民65歳以上を対象とした事業の登録研修会。高齢者の社会参加、新たな担い手の発掘育成等のきっかけづくり。	地域活動交流
スクエアステップリーダー・ス キルアップ講座	9月5日	スクエアステップ 協会 樋口典子氏	26人 (1回)	引き続き地域活動を継続できるよう、スクエアステップリーダー資格保有者に向けたスキル向上の支援。	地域包括支援センター
地域活動グループリー ダー連絡会	10月3日	作業療法士 青木氏 沼田氏	14人 (1回)	リーダーの役割やグループ運営を円滑に楽しく行う工夫などを学ぶ。グループ運営の困りごとなどをリーダー同士が共有できる場とする。	地域包括支援センター
ボランティア感謝祭	11月7日	バラッズ	18人 (1回)	ケアプラザでボランティア活動されている団体・個人を招き、食事、演奏会を楽しんでもらい、意見交換会を行う。	地域活動交流
レクの先生と一緒に健康 づくり	11月28日	レクリエーション 協会 松野高恵氏	26人 (1回)	高齢者の体力づくりに役立つ健康体操やゲームなどを学ぶ。地域で活動していただく担い手の発掘。	地域包括支援センター
レッツ！コグニサイズ	2月6日 2月13日	かながわ健康財 団 茂木潤一氏	53人 (2回)	地域のサロンや活動グループ支援の一環として、楽しみながら健康づくりや仲間づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発。	地域包括支援センター
簡単！身につく！体力 測定	2月7日	横浜市体育協会 小林真由美氏	15人 (1回)	地域で実践しやすい体力測定の方法と、集いの場に歩いて通える筋力、口腔機能を維持するためのトレーニング方法を学ぶ。	地域包括支援センター
脳とからだをスイッチ オン！	3月5日	武川みや子氏	0人 (0回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	地域包括支援センター

(4) 5職種連携

地域包括支援センター、地域活動・交流事業と連携し、情報の共有を行うとともに相互の情報を基に分析し、支援体制の構築に向けて検討を行いました。

○地域活動の継続支援、新規立ち上げ支援

…地域包括支援センターと連携し、活動者や参加者へヒアリングを行い、継続に向けて話し合いの場を設けるなど支援しました。地域団体他、事業所等とも連携を図り橋渡しを行いました。

○ボランティア・担い手発掘育成

…昨年度に引き続き男性の社会参加の場、活躍の機会づくりとして「男性かがやき塾～コーヒー編～」を開催しました。地域の方向けに定期的にドリップコーヒーを提供する機会を設け、活躍の場を広げる支援をしました。今年度の桜まつりにてコーヒーを初出店する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。今後も参加者の主体性を引き出しながら、更なる発展に向けて支援していきます。

…地域アセスメントを基に、新たな担い手の発掘、地域活動者の支援のため講座を開催しました。遠方でケアプラザに通うことが難しい方々が参加する自治会館での体操教室やサロンでも実践していただいています。また、今後の担い手候補になる方へ向けての意識づけ、近隣地域の方との横の繋がりが作りに向けても支援していきます。

○地域情報収集

…これまでに連携して集めた情報を基に、担当エリア内の健康づくり・サロン等の地域活動をリスト化した「きらりシニアマップ」を更新しました。

また、横浜市内全体で情報提供の様式を統一し、より見やすく、わかりやすい発信ができるよう取り組みを進めています。活動団体の皆様に協力いただきながら、地域の皆様や関係機関の方々にとって活用しやすい情報提供をしていきます。

(5)協議体

・生活支援・介護予防・社会参加に関わる活動の継続・発展、新たな課題解決に向けて具体的な企画立案を行う場のこと。

- ・多様な主体間の情報共有・連携体制づくり
- ・地域の課題を話し合う場
- ・取組に向けた具体的な意見交換の場

名称	地区	実施日	参加者	内容
常盤台ささえあいネットワーク「ありが隊」	常盤台	4月20日、8月31日、1月18日	計 43人 (3回)	常盤台地区における 支え合いの仕組みづくりに向けての検討
「たまり場」運営委員会	和田・釜台	4月17日、5月15日、7月17日、9月18日、 11月20日、1月15日	計 80人 (6回)	和田・釜台地区における たまり場づくりに向けての検討

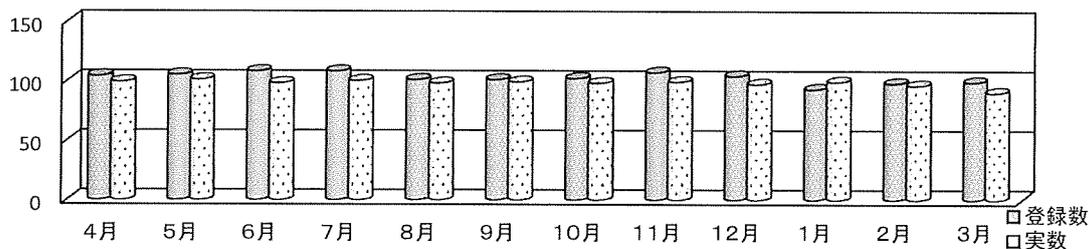
生活支援・介護予防・社会参加に関わる新たな課題解決に関連する為、地域の自主的な話し合いの場を協議体と位置付けました。(ケアプラザ職員が出席した会議)

IV. 居宅介護支援事業

1. サービス利用者数

R2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	98	102	106	108	110	111	103	106	111	97	96	96	1244
実数	91	91	99	102	101	99	98	98	96	93	89	88	1145
割合	92.9%	89.2%	93.4%	94.4%	91.8%	89.2%	95.1%	92.5%	86.5%	95.9%	92.7%	91.7%	92.0%
前年実数	99	101	98	100	98	99	98	99	97	99	96	90	1174

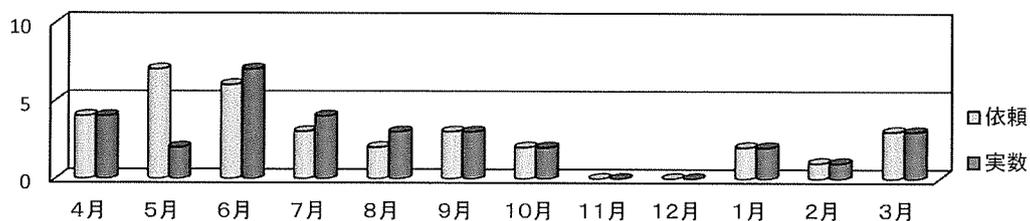


2. 新規サービス開始

R2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼	4	7	6	3	2	3	2	0	0	2	1	3	33
実数	4	2	7	4	3	3	2	0	0	2	1	3	31
割合	12.9%	6.5%	22.6%	12.9%	9.7%	9.7%	6.5%	0.0%	0.0%	6.5%	3.2%	9.7%	100.0%

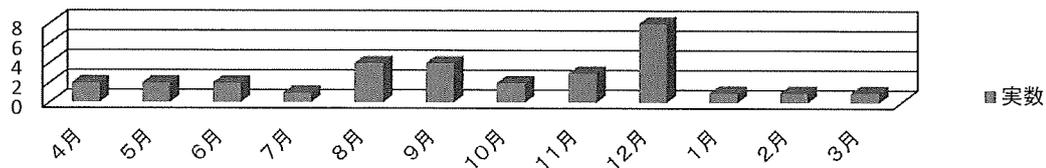
担当件数は、介護給付40件未満とする。入院・入所者等の状況に合わせて件数を調整する。



3. サービス利用中止

R2年3月末日現在の実績

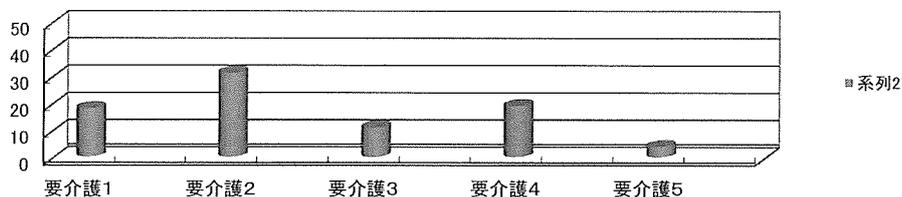
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	98	102	106	108	110	111	103	106	111	97	96	96	1244
実数	2	2	2	1	4	4	2	3	8	1	1	1	31



4. 介護度別実績

R2年3月末日現在の実績

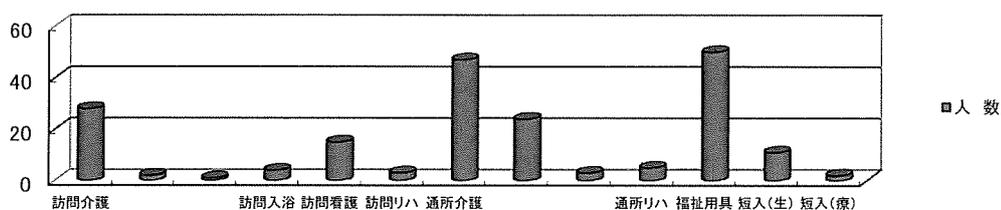
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	19	32	12	20	5	88



5. サービス種類別分布

R2年3月の延べ実績

	訪問介護			訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	通所介護			通所リハ	福祉用具貸与	短入(生)	短入(療)	合計
	(通常)	夜間対応型	定期巡回				通常規模等	地域密着型	認知症対応型					
業者数	9	1	1	4	7	2	7	12	1	4	14	5	1	68
人数	28	2	1	4	15	3	47	24	3	5	50	11	2	195
割合	14.0%	0.8%	0.8%	1.9%	7.8%	0.8%	21.4%	14.0%	1.9%	3.9%	26.1%	5.8%	0.8%	100.0%



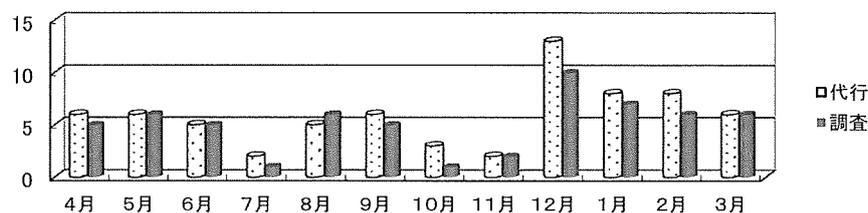
6. 認定調査申請代行件数・認定調査実施件数

R2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
代行	6	6	5	2	5	6	3	2	13	8	8	6	70
調査	5	6	5	1	6	5	1	2	10	7	6	6	60

(前年度の認定調査件数 合計77件)

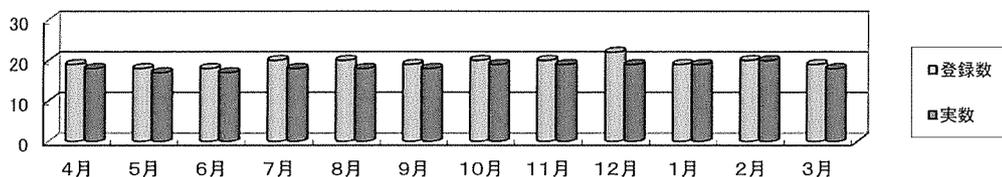
申請代行は、担当している件数+区分変更などの依頼分。認定調査は実際に調査した件数。



7. 介護予防利用者実績

R2年3月末日現在の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	19	18	18	20	20	19	20	20	22	19	20	19	234
実数	18	17	17	18	18	18	19	19	19	19	20	18	220
割合	94.7%	94.4%	94.4%	90.0%	90.0%	94.7%	95.0%	95.0%	86.4%	100.0%	100.0%	94.7%	94.0%
前年度実数	10	11	13	12	11	11	11	12	18	18	17	17	161



【事業実施概要・考察】
○特定事業所加算Ⅲを算定しています。(特定加算要件①サービス提供の為の留意事項の伝達等を目的とした定期的会議の開催②24時間連絡体制の確保と必要時、相談に乗る体制の確保③運営基準、特定事業所集中の減算要件に該当していない④ケアマネジャー1人当たりの担当平均件数が40件未満⑤主任ケアマネジャーを配置し、常勤専従のケアマネジャー2名以上配置⑥介護支援専門員実務研修の現場実習に協力または協力体制を確保していること)
○今年度から新設された入退院時情報連携加算の算定回数が増えています。医療機関との連携を密にすることで、入退院に伴う利用者の状態、介護環境の変化を早期把握し、利用者、ご家族と相談しながら在宅介護を継続できるようにお手伝いしています。
○包括支援センターと連携し、介護保険の申請からサービス導入まで迅速に対応しています。
○毎週1回を基本にして居宅介護支援会議を行い、福祉用具研修や認知症研修も取り入れてケアマネジャー同士の情報共有、スキルアップに努めています。
○他事業所との合同事例検討会を上半期1回実施しました。
○ケアマネジャー毎個別に計画的な研修を実施し、サービスの質の向上に努めています。
○介護サービス利用者数は前年対比約2.5%減(29名減)となりました。
*12月末ケアマネジャー1名退職による影響あり。求人活動継続中。
○予防サービス利用者数は前年対比約37%増(59名増)となりました。

IVa. 通所介護事業

令和2年3月末現在

本年度は、利用者一人ひとりに合わせたきめ細かいケアの実現と、レクリエーションや機能訓練のプログラムの充実を目標に事業運営を行いました。
 通所介護事業所として、介護予防の対象の方には、これからも要介護状態にならないように又、要介護状態の方にも、今の身体状態を維持・向上できるように援助するとともに、地域に居住している高齢者としての交流の場・ゆとりのある入浴・きめ細やかな食事の提供・住み慣れた地域の中でいつまでも自分らしく生活できるように、介護支援専門員との調整を行いサービス提供を行いました。

1 利用実績 (平成31年年4月1日 ~ 令和2年3月31日までの実績)

	予防	介護	全体
総利用人数	533名	7081名	7614名
総可動日数	308日	308日	308日
平均利用者人数	1.7名	23.0名	24.7名

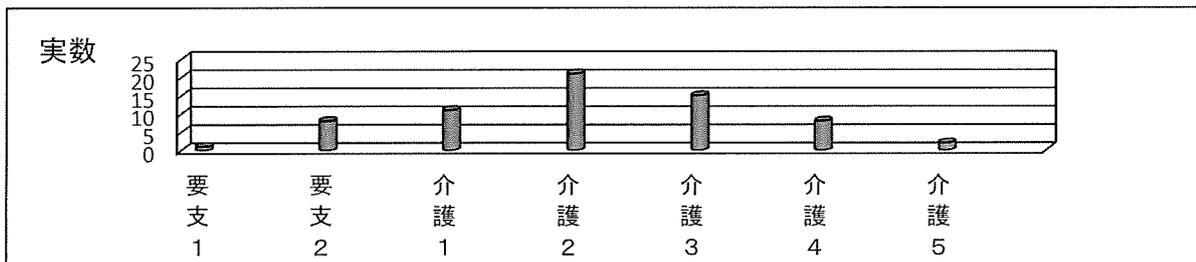
2 申し込み状況 (延べ件数)

申し込み件数 31件 (内訳:介護 28件 予防 3件)

中止件数 13件 (内訳:介護 12件 予防 1件)
 理由 ①入所 8件 ②ご逝去 3件 ③私用 2件

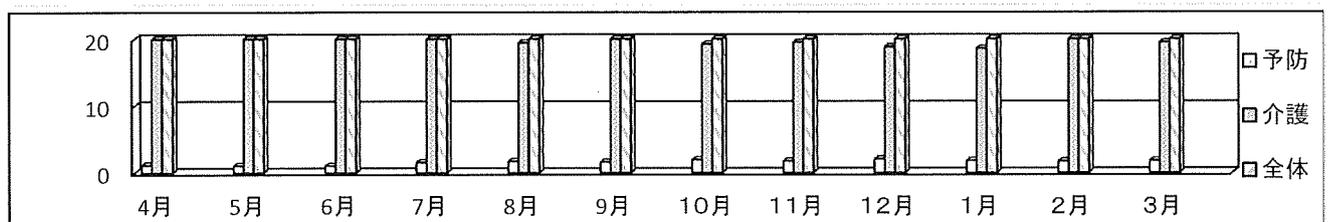
3 要介護度別利用人数と割合

	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
登録	0名	8名	17名	29名	15名	12名	2名	83名
実数	0名	8名	17名	29名	15名	12名	2名	83名
%	0.0%	9.6%	20.5%	34.9%	18.1%	14.5%	2.4%	100.0%



4 月別利用人数と平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
予防	44	45	37	39	44	46	50	40	40	41	48	59	533名	予防
介護	548	606	582	687	652	574	575	557	567	523	593	617	7081名	介護
全体	592	651	619	726	696	620	625	597	607	564	641	676	7614名	全体
日	26	27	25	27	27	25	26	26	24	24	25	26	308日	日
予防	1.7	1.7	1.5	1.4	1.6	1.8	1.9	1.5	1.7	1.7	1.9	2.3	1.73名	1日平均
介護	21.1	22.4	23.3	25.4	24.1	23.0	22.1	21.4	23.6	21.8	23.7	23.7	23.0名	1日平均
全体	22.8	24.1	24.8	26.9	25.8	24.8	24.0	23.0	25.3	23.5	25.6	26.0	24.8名	1日平均
前年人数	538.0	610.0	609.0	599.0	571.0	549.0	572.0	552.0	501.0	489.0	525.0	554.0	6669名	全体

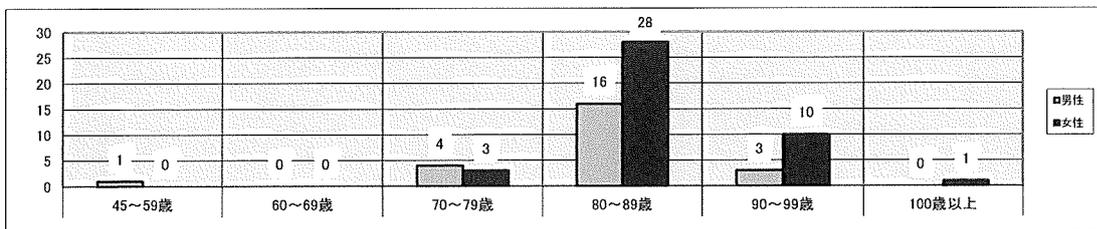


5 町別利用者数 (登録者83名の内訳)

1	常盤台	24名	7	羽沢南	6名	13		名
2	和田町	12名	8	峰沢	5名	14		名
3	上星川	9名	9	峰岡	4名	15		名
4	岡沢	7名	10	川辺	1名	16		名
5	釜台	7名	11	坂本	1名	17		名
6	鎌谷	6名	12	東川島	1名		合計	83名

6 利用者平均年齢

	男性	女性		男性	女性
最高年齢	100歳	104歳	45～59歳	2名	0名
最低年齢	51歳	74歳	60～69歳	2名	0名
平均年齢	81.4歳	87.7歳	70～79歳	4名	3名
全体の平均	85.5歳		80～89歳	14名	34名
人数構成	29名	54名	90～99歳	6名	16名
			100歳以上	1名	1名



7 依頼居宅支援事業者 (総件数 83件の内訳)

他事業所 50 (15事業所) 自事業所 33 (包括0件)

8 行事

- 4月 園遊会・誕生会・紙芝居
- 5月 選択レクリエーション・誕生会
- 6月 誕生日会・紙芝居
- 7月 音楽会(コーラス)・誕生会・国大吹奏楽・紙芝居・常盤台小社会見学・選択レクリエーション
- 8月 夏祭り・誕生会・紙芝居
- 9月 誕生会・紙芝居・ハロウィン交流会・選択レク・音楽会(大正琴)・なるこ会・常小敬老交流会
- 10月 運動会・常小交流会・紙芝居・誕生日会
- 11月 紙芝居・なるこ会・誕生日会
- 12月 バラッズ(ピアノ等)・紙芝居・育和クリスマス会・クリスマスバイキング・誕生日会
- 1月 お正月レク・紙芝居・誕生日会
- 2月 節分レク・誕生日会
- 3月 選択レク・誕生日会

9 まとめ

- 令和元年度の延べ利用人数は、前年対比で(介護予防)通所介護は約14%増(945名増)。認知症対応型通所介護は約16%減(172名減)となっています。全体では約10%増(773名増)となりました。
- 9月に認知症対応型通所介護の運営推進会議の開催しました(3月他事業所との合同開催はコロナウイルス感染予防の為中止)。事業運営の透明性を高めるとともにサービスの質の向上を目指します。
- 保土ヶ谷中学校のボランティア活動を5月～11月の間に計20回実施しました。
- 常盤台小学校3年生との交流会を7月～9月の間に計6回実施しました。
- 紙芝居、コーラス、趣味の会、国大吹奏楽、少林寺等のボランティアグループに計14回訪問いただきました。

IVb. 認知症対応型通所介護事業

令和2年3月末現在

本年度は、利用者一人ひとりに合わせたきめ細かいケアの実現と、レクリエーションや機能訓練のプログラムの充実を目標に事業運営を行いました。

認知症対応型通所介護(みどりデイサービス)については、個別レクリエーションの充実と職員の認知症ケアに対する理解とスキルアップのための研修に力を入れました。

1 利用実績 (平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日までの実績)

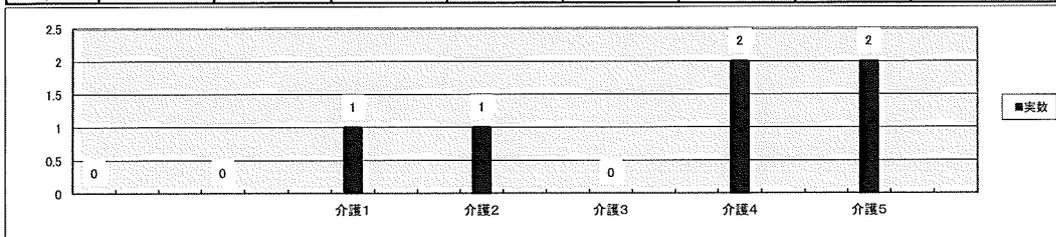
	認知
総利用人数	914名
総可動日数	308日
平均利用者人数	3.0名

2 申し込み状況 (延べ件数)

申し込み件数	2件
中止件数	1件 (ご逝去)

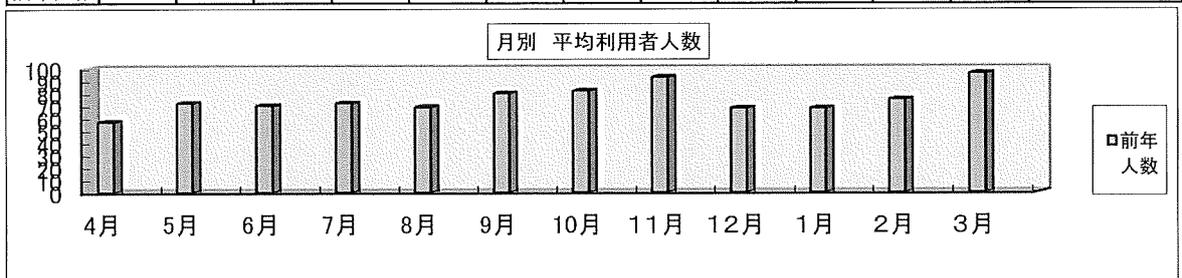
3 要介護度別利用人数と割合

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
登録	0名	0名	1名	2名	2名	5名
実数	0名	0名	1名	2名	2名	5名
%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	100.0%



4 月別利用人数と平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知	65	68	63	82	75	77	99	88	78	67	79	73	914名
日	26	27	25	27	27	25	26	26	24	24	25	26	308日
平均	2.5	2.5	2.5	3.0	2.8	3.1	3.8	3.4	3.3	2.8	3.2	2.8	2.97名
前年人数	100	100	93	93	95	82	87	102	88	84	81	81	1086名

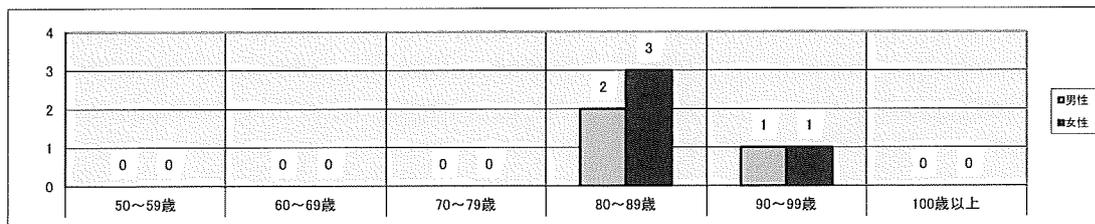


5 町別利用者数 (登録者5名の内訳)

1	常盤台	2名
2	岡沢	2名
3	上星川	名
4	鎌谷	1名
5		名
6		名
	合計	5名

6 利用者平均年齢

	男性	女性		男性	女性
最高年齢	92 歳	92 歳	50～59歳	0 名	0 名
最低年齢	89 歳	92 歳	60～69歳	0 名	0 名
平均年齢	89 歳	92 歳	70～79歳	0 名	0 名
全体平均	86.9		80～89歳	2 名	1 名
人数構成	4 名	1 名	90～99歳	2 名	1 名
			100歳以上	0 名	0 名



7 依頼居宅支援事業者 (総件数 5件の内訳)

他事業所 2件 (1事業所) 自事業所 3件

8 行事

- 4月 花見(園遊会)・誕生会・紙芝居・調理レクリエーション(チョコ白玉等)
- 5月 誕生会・紙芝居・調理レクリエーション(ずんだ餅等)
- 6月 誕生会・紙芝居・調理レクリエーション(あじさいかん等)
- 7月 七夕・音楽会(コーラス)・誕生会・国大吹奏楽・紙芝居・調理レクリエーション(焼きドーナツ等)
- 8月 夏祭り・誕生会・紙芝居・調理レクリエーション(あんみつ等)
- 9月 音楽会(大正琴)誕生会・紙芝居・ハロウィン交流会・調理レクリエーション(三色おはぎ等)
- 10月 運動会・常小交流会・紙芝居・誕生日会
- 11月 紙芝居・なるこ会・誕生日会・調理レク(亥の子餅等)
- 12月 バラッズ(ピアノ等)・紙芝居・育和クリスマス・クリスマスバイキング・誕生日会・調理レク
- 1月 お正月レク・紙芝居・誕生日会・調理レク(茶巾絞りスイートポテト)
- 2月 節分レク・誕生日会・調理レク(初午団子)
- 3月 選択レク・誕生日会・調理レク(桜餅)

9 個別レクリエーション 麻雀・将棋・パターゴルフ・カラオケ・塗り絵

10 まとめ